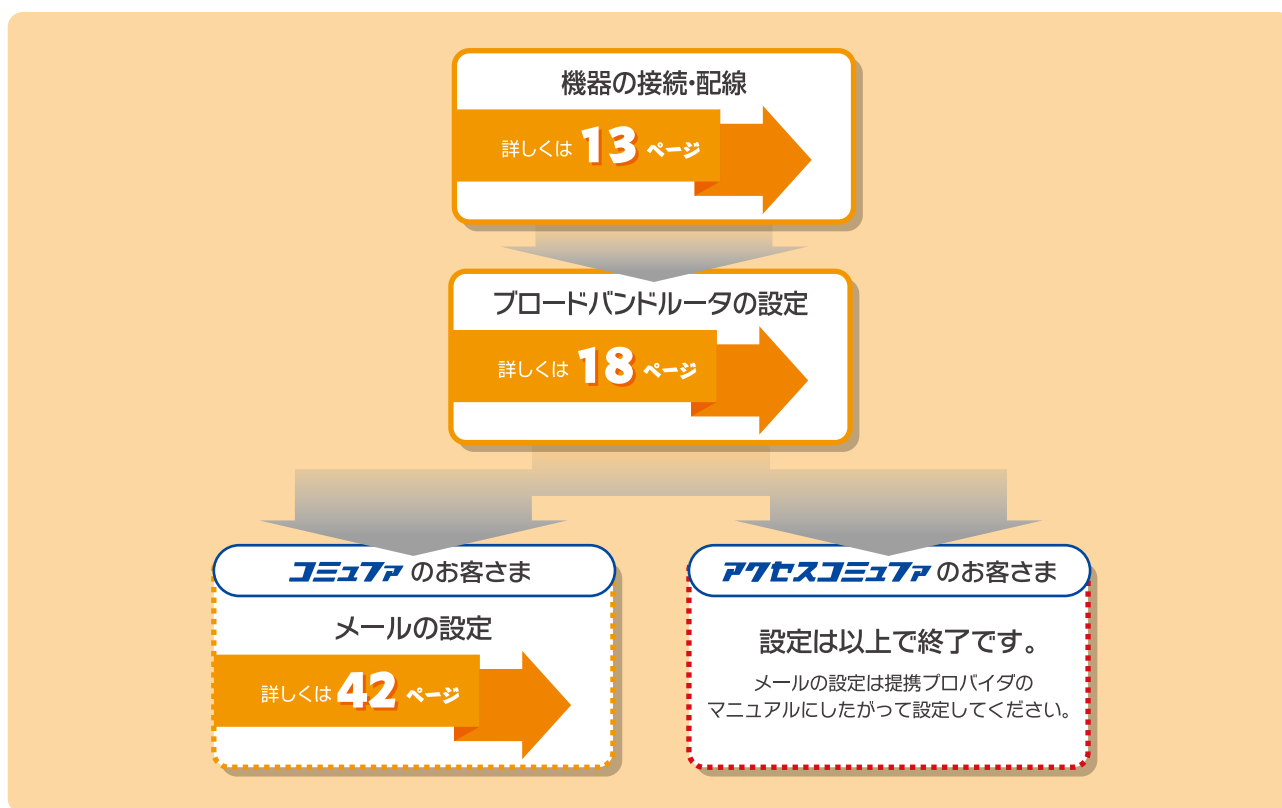
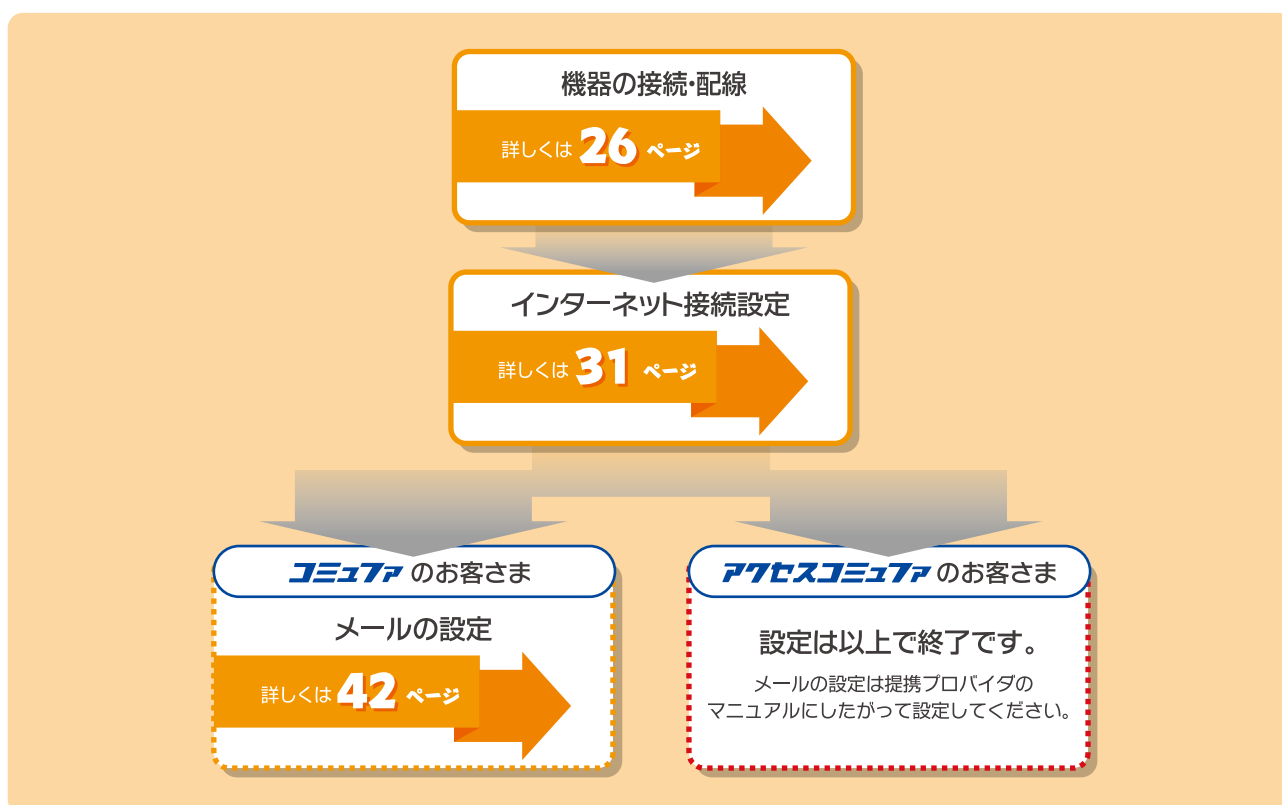
コミュファ光

光ネットご利用の手引き

2

CONTENTS

設定作業の流れ

ブロードバンドルータを利用するお客さま

ブロードバンドルータを利用しないお客さま

1－1 ご利用について

コミュファ光回線工事が終わりましたら、本書を参考に接続設定を行ってください。パソコンやブロードバンドルータの新規購入・買い替えの際にも設定の追加や変更が必要となります。本書を保管していただき、必要なときにご参照ください。

パソコンについて

自作パソコンや販売店オリジナルモデル（販売店が組み立てたパソコン）をご使用の場合、コミュファ光ご利用の不具合に際して、機器の不具合が疑われる場合などに適切なアドバイスなどができないことがあります。

オペレーティングシステム（OS）について

マイクロソフト（Microsoft）社のWindows、および、アップル（Apple）社のMac OSを推奨します。両社（以下、OS発売元）ともに、日々、新機能追加やセキュリティ向上のため、新しいOSやアップデートを発表します。それにともない、OS発売元は古いOSのサポートを終了します。コミュファ光では、お客さまに安全で快適にインターネットをご利用いただくために、OS発売元がサポートを継続しているOSの使用を推奨しています。

本書発行時のコミュファ光推奨OSは04ページをご覧ください。

古いOSを継続使用される場合は、OS発売元によるセキュリティ対策が十分に行われないため、ブロードバンドルータの利用を強く推奨します。

各サービスのOS・サービスパックへの対応状況につきましては、コミュファ光ホームページ「お客さまサポート」にてご確認いただけます。

ブロードバンドルータについて

インターネットを便利かつ安全にご利用いただくためにブロードバンドルータの利用を推奨します。ブロードバンドルータの詳しい説明は08ページをご覧ください。

コミュファ光電話について

光電話をご利用のお客さまは、別途お届けする「光電話ご利用の手引き」をご覧ください。

コミュファ光テレビについて

光テレビをご利用のお客さまは、別冊「光テレビご利用の手引き」をご覧ください。

オプションサービスについて

コミュファ光では、お客さまの環境に合わせて便利にご利用いただける各種オプションサービスを提供しています。

オプションサービスにてレンタルさせていただく機器の接続・設定につきましては、別途送付いたします設定ガイドをご覧ください。

1－2 安全にご利用いただくために

OSのサポート期間ついて

お客さまのパソコンのOSは安全でしょうか?

　OS発売元のサポート期間中に発見された危険な問題点（セキュリティホール）は、更新プログラムが公開されます。OS発売元によるサポート期間の終了後は、危険な問題点（セキュリティホール）が修正されません。そのため、サポート終了後のOSをご使用の場合は、インターネットに対して無防備な状態となります。このような状態では、ウイルスに感染する、悪質な利用者に乗っ取られるなど、お客さまの快適なインターネット利用が害されてしまいます。

※インターネットの脅威、危険性に関する詳細は05ページを参照してください。

OS発売元によるサポート期間とコミュファ光推奨OS

OS 種別		コミュファ光推奨OS	OS発売元によるサポート状況	インターネット危険度
Windows 7	Service Pack 1	◎	サポート対象	比較的安全
	Service Pack なし	◎		
Windows Vista	Service Pack 2	◎		
	Service Pack 1	△	サポート終了（◎のService Packをインストールしてください）	非常に危険
	Service Pack なし	△		
Windows XP	Service Pack 3	◎	サポート対象	比較的安全
	Service Pack 2	△	サポート終了（◎のService Packをインストールしてください）	非常に危険
	Service Pack 1	△		
	Service Pack なし	△		
Windows 2000		×	サポート終了	
Windows Me		×		
Windows 98SE		×		
Windows 98		×		
Mac OS	X 10.7 Lion	◎	—	比較的安全
	X 10.6 Snow Leopard	◎		
	X 10.5 Leopard	◎		
	X ～ 10.4	×		非常に危険
	~9.2	×		

◎・・・コミュファ光推奨OS
△・・・◎のService Packをインストールしてください
×・・・サポート終了

2011年10月現在

インターネット上の危険性について

インターネットにはどんな危険性が潜んでいるの?

セキュリティ対策が十分ではない場合に、また、不用意な操作をしてしまった場合に、パソコンが攻撃されてしまうことがあります。いったいどのような危険性がインターネット上に存在するのでしょうか?
ここでは代表的な例を紹介いたします。

危険その1: 不正アクセス・ボット

不正アクセスとは、悪意を持った攻撃者(以下「攻撃者」という)がインターネット上からお客さまのパソコンに何らかの不正を行う行為です。例えば…

- パソコンを攻撃者に操られてしまう
- パソコン上の情報が攻撃者に漏洩してしまう
- パソコンを壊してしまう

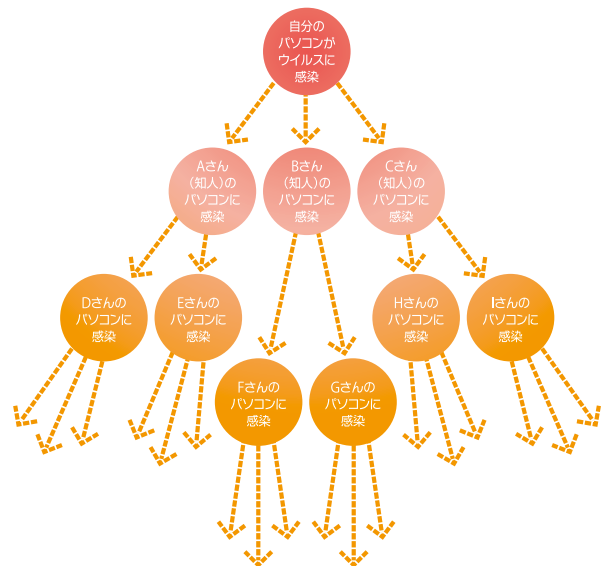
その中でも代表格の"ボット"とは、パソコンを乗っ取ることを目的にしてます。感染すると、お客さまのパソコンを攻撃者が遠隔操作できるようになります。お客さまがボットに感染したことに気が付かないうちに、以下のような迷惑行為を行います。深刻な被害をもたらすと同時に、他人に迷惑をかける加害者になってしまいます。

- 迷惑メールの大量配信
- 特定サイトへの攻撃
- 個人情報流出などのスパイ活動

アドバイス
- 信頼できないソフトウエアはインストールしない
- 信頼できないWebページを開かない

危険その2: ウイルスメール

メールにはウイルスが混入していることがあります。ウイルスが混入したメールを何気なく開いてしまうと、パソコンはウイルスに感染してしまいます。

アドバイス
- 心当たりのない送信者からのメールを開かない
- メールの添付ファイルを安易に開かない
- メールソフトのプレビュー画面を表示しないよう設定する

オプションサービス ウイルスバスター 月額版 のご案内

コミュファ のお客さまのみ

コミュファ(プロバイダー一体型)ではオプションサービスとしてセキュリティ対策ソフト「ウイルスバスター」の最新版を、ライセンス更新手続き不要でご利用いただけます。

ウイルス／スパイウェア対策	危険なウイルスやスパイウェアに感染しないように常にモニタリング。発見した場合は自動駆除。
有害サイト対策	Webサイトの安全性を評価し、危険なWebサイトをブロック。
有害サイト規制	お子さまがアクセスできるWebサイトや、インターネットの利用時間を規制。
迷惑メール対策	迷惑メールを判定して自動振り分け。
不正侵入対策	ファイアウォールや無線LANの安全性をチェックすることで、外部からの不正アクセスを未然に防ぐ。
個人情報の保護	クレジットカード番号などの個人情報の送信･盗難を防止。

※Windows版とMac OS版とでは一部機能が異なります。詳しい紹介、対応OS、お申し込みはコミュファ光のホームページをご覧ください。

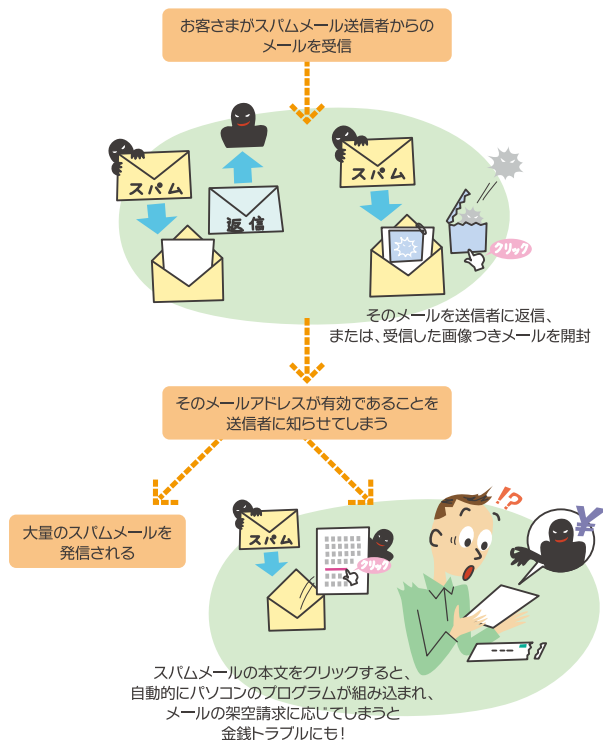
危険その3: 迷惑メール、フィッシング詐欺

迷惑メールの内容は、出会い系サイトの広告など不要なものがほとんどです。迷惑メールが届く原因は･･･

- 心当たりのない送信者からのメールに返信した
- インターネット上の掲示板などに自分のメールアドレスを書き込んでしまった
- ウイルスに感染したパソコンからメールアドレスが漏洩した

迷惑メールの中には、銀行やクレジットカード会社などの企業を装って、金融機関の暗証番号やクレジットカード番号など、個人情報を引き出そうとする「フィッシング詐欺」と呼ばれる手口もあります。送られてきたメールに示されているWebページに個人情報を入力することにより、金銭的な被害に遭う危険性があります。

アドバイス

- メールアドレスの取り扱いに注意する
- 不用意に自分のメールアドレスを掲示板などに書き込まない
- 自分のメールアドレスを複雑な文字や数字の組み合わせにする
- 心当たりのない送信者からのメールに返信しない

危険その4: スパイウエア

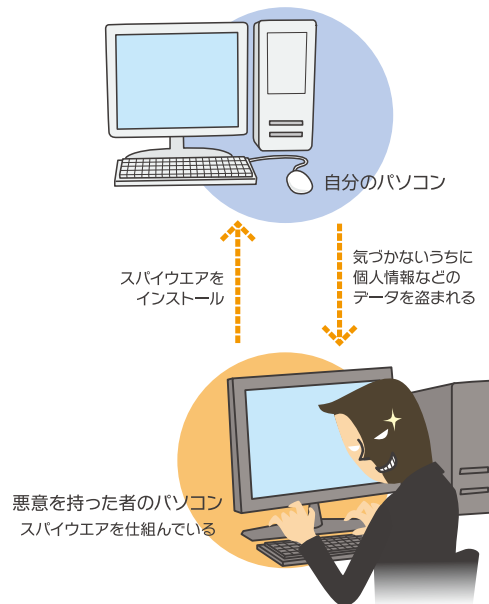
スパイウエアとは、利用者に気づかれることなく個人情報などのデータを収集するために作られたプログラム。なかには、パスワードやクレジットカード番号など、個人情報を収集する悪性のスパイウエアも存在します。スパイウエアは主にフリーソフトに仕組まれていることが多く、そのソフトをインストールすることによって利用者のパソコンに組み込まれてしまいます。

ソフトの中には、インストール時に表示されている使用許諾契約書などの中に個人情報などの様々な情報収集を行うことについて記載されているものもあります。「同意」をクリックしてインストールした場合は、一概に違法であると言えなくなってしまうこともあるので注意が必要です。

個人情報が悪用される場合の一例

- 身に覚えのないクレジットカードの請求が届く
- 有料ホームページからの請求が届く
- 個人情報が売買される

アドバイス

- 信頼できないソフトウエアはインストールしない
- 信頼できないWebページを開かない

セキュリティ対策方法

どうすれば安全･快適にインターネットを使えるの?

セキュリティ対策をしていないと、インターネットに接続した瞬間からウイルスや不正アクセスなどの脅威にさらされます。インターネットにパソコンを接続する前に、一緒に対策方法について考えてみましょう。

1.安全な Windows ／ Mac OS の使用

セキュリティ対策はまずオペレーティングシステム（以下OS）から。

マイクロソフト社がサポートするWindows、アップル社がサポートするMac OSを使用しましょう。サポート終了しているOSを使用されているお客さまは、サポート対象のOSへアップデートされることを推奨いたします。

2.ブロードバンドルータの導入

次のセキュリティ対策は、ブロードバンドルータの導入です。

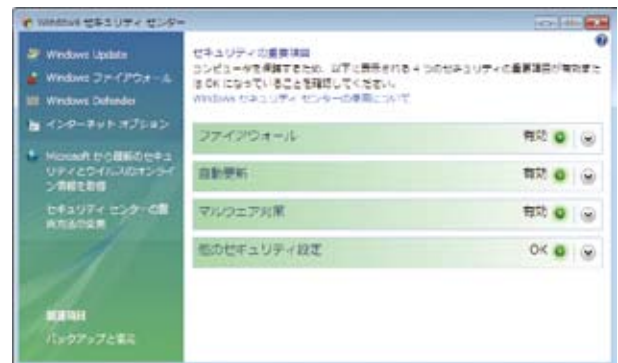
ブロードバンドルータには、インターネットを通じて行われる不正な攻撃からパソコンを守る働きがあります。しかしブロードバンドルータを使用すれば絶対に安全、というわけではありません。インターネット上には多くの危険がありますので、より安心してインターネット利用していただくためには、**3.Windows Updateの実施**、**4.セキュリティ対策ソフトの導入**も実施いただくことが大切です。

3.Windows Updateの実施

3番目のセキュリティ対策は、Windows Updateです。

ウイルスの影響を受けてしまう可能性があるなど、Windowsに危険な問題点が発見された場合、マイクロソフト社からWindows Updateにより更新プログラムが提供されます。

Windows 7 / Vista / XP（SP3）では、Windows Updateによる自動更新が初期設定で有効になっています。コントロールパネルの「セキュリティセンター」にて、設定を確認していただけます。

Mac OS をご使用のお客さまには、Windows Updateと同様の「セキュリティアップデート」がございます。

4.セキュリティ対策ソフトの導入

最後はやはり、セキュリティ対策ソフトの導入と定義ファイルの更新です。

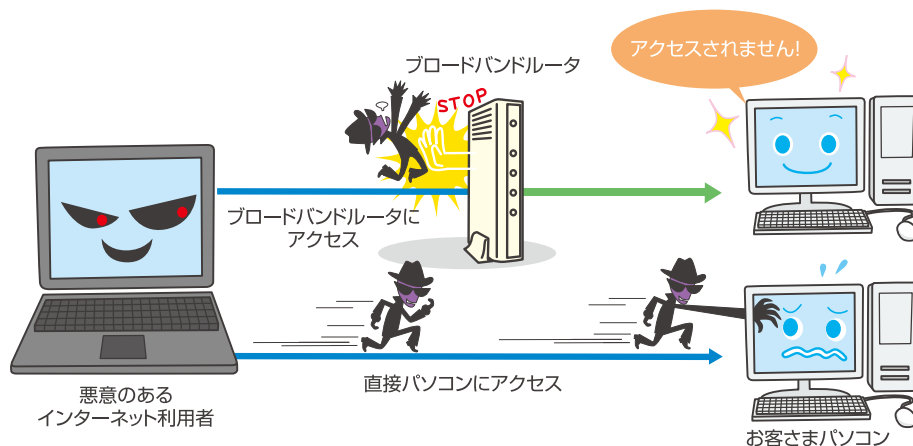
セキュリティ対策ソフトは、ウイルスやインターネットを通じての攻撃からパソコンを守ってくれます。自分を守るために、また、他人に迷惑をかけないために、セキュリティ対策ソフトの導入をおすすめします。

さて、セキュリティ対策ソフトを導入しただけで安心してはいけません。新型ウイルスや新しい攻撃を検出するためには、最新のパターンファイル（ウイルス定義ファイル）へこまめに更新することが重要です。最新のパターンファイルへの更新を怠ると、ウイルスなどに感染してしまう恐れがあります。

セキュリティ対策ソフトはインターネット経由で利用登録を行わないと、パターンファイルの更新が出来ない場合があります。

ブロードバンドルータのメリット

1.セキュリティの向上

ブロードバンドルータには、不正な攻撃からパソコンを守る働きがあります。

※ブロードバンドルータがないと、インターネットからお客さまのパソコンへ誰でも通信できます。
　ブロードバンドルータがあれば、不正アクセスが遮断され安全性が向上します。

2.接続操作の簡略化

ブロードバンドルータがインターネットへの接続を行います。パソコンをブロードバンドルータに接続しておけば、パソコンでインターネットへの接続処理を行う必要はありませんので、利便性が向上します。

3.複数パソコンでのインターネット利用

複数台のパソコン／ゲーム機でインターネットをご利用いただけます。

※「コミュファ·ホーム エコノミー」のお客さまはパソコンを1台までしかご利用いただけません。
※「コミュファ·ホーム エコノミー」「コミュファ·ホーム ライト」「アクセスコミュファ·ホーム ライト」以外の「コミュファ」／「アクセスコミュファ」をご利用のお客さまはパソコンを5台までご利用いただけます。

ブロードバンドルータについて

- PPPoE対応のブロードバンドルータをご用意ください。
- ご契約メニューに応じたLANポートが必要です。

メニュー	LANポートの規格
コミュファ·ホーム 1ギガ	1000BASE-T
コミュファ·マンションF 1ギガ	
コミュファ·ホーム 300メガ	
コミュファ·マンションF 300メガ	
その他のメニュー	100BASE-TX

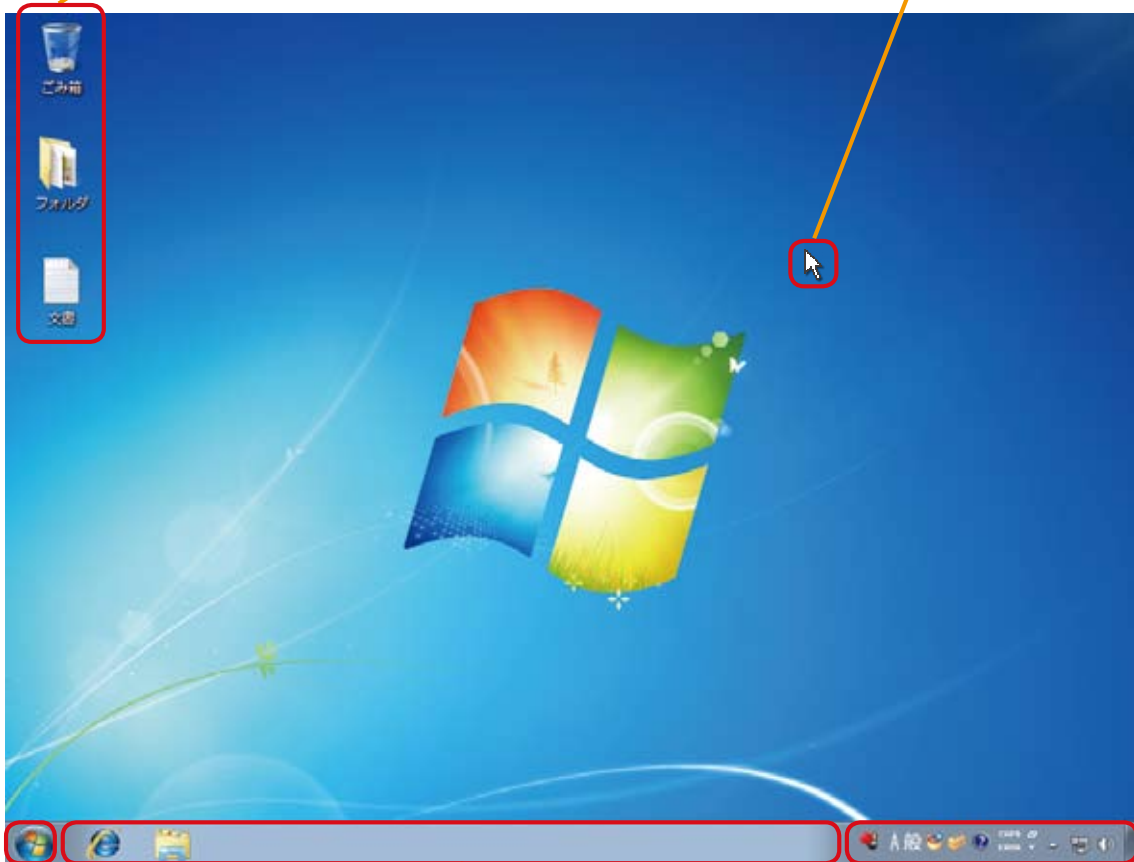
- お客さまにてご用意されたブロードバンドルータの電話サポートは「安心サポート」(有料)をご利用ください。
  訪問サポートをご希望のお客さまは同封の冊子「おまかせ訪問ダブルサポート」(有料)をご利用ください。

1－4 パソコンの基本説明

本書の説明にはパソコン･インターネットに関する専門用語が使われています。主な用語と意味について説明します。

Windowsのデスクトップ画面

アイコン
　パソコン画面上で書類、フォルダなどを示すマーク（絵）のことです。

マウスポインタ
　パソコンを操作するときの目印となる画面上の矢印のことで、マウスカーソルとも呼ばれます。状況に応じて（人指し指マーク）や（砂時計マーク）などに変わります。

スタートボタン
　通常画面の左下にあります。プログラムの起動やシステムの設定変更、パソコンの終了などさまざまなメニューを選べます。パソコンのほとんどの操作はこのボタンで行えます。

タスクバー
　開いているフォルダや起動中のプログラムが表示されるバーのことです。タスクバーに表示された名前を押すと、そのウインドウを最前面に表示できます。

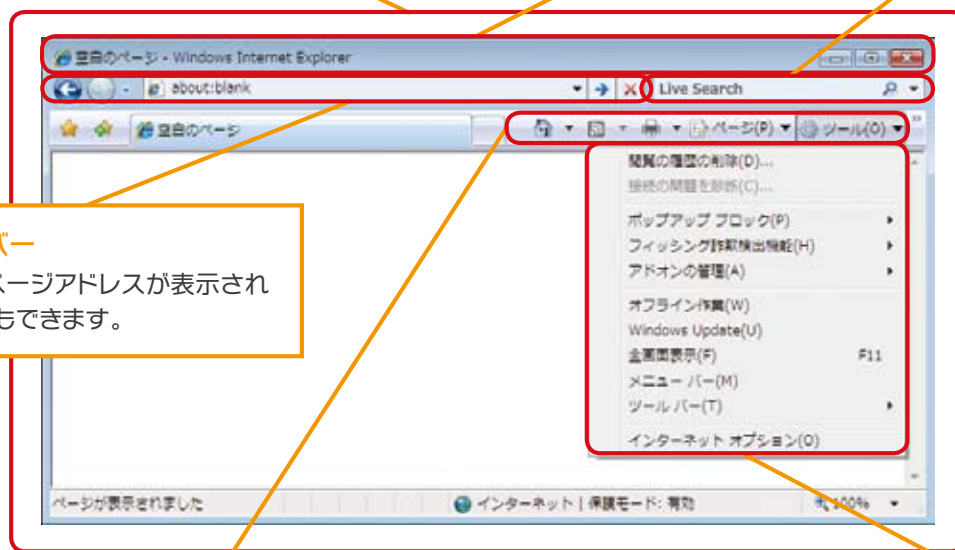
タスクトレイ

ウィンドウ

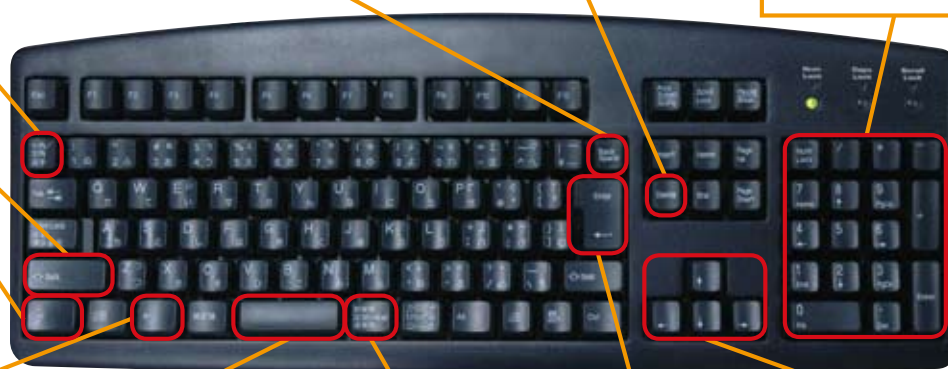
ウィンドウ
パソコン画面上で表示される枠のことです。

タイトルバー
ウィンドウの左上にその名前（タイトル）が表示されます。

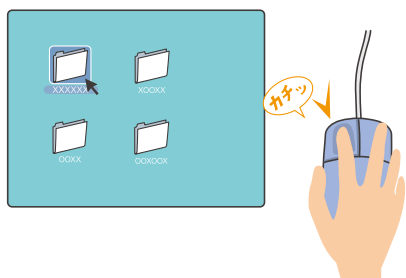
検索バー

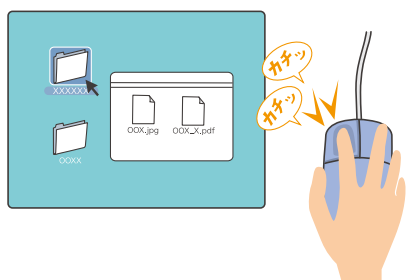
アドレスバー
ホームページアドレスが表示されます。入力もできます。

メニューバー
タイトルバーの下に表示されるメニューの一覧のことです。クリックすることでプルダウンメニューが表示されます。

プルダウンメニュー

キーボード

用語説明

クリック

マウスやタッチパッドなどのボタンを押してすぐに離すことです。左のボタンを押して離すことを「クリック」、右のボタンを押して離すことを「右クリック」といいます。

ダブルクリック

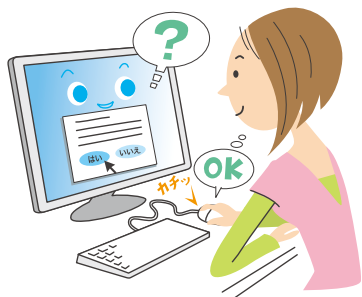
二回続けてクリックすることを「ダブルクリック」といい、プログラム（ソフト）を起動するときなどに使います。

インストール

パソコンにプログラム（ソフト）を導入することです。通常はインストール用のCD-ROMやインターネットでダウンロードしたインストールソフトなどからインストール作業を行います。

アンインストール

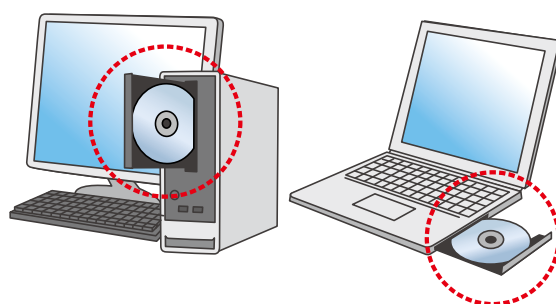
パソコンに入っているプログラム（ソフト）を削除し、プログラム（ソフト）をインストールする以前の状態に戻すことです。

ダイアログ

パソコンを操作している人に対して確認や操作を促すために画面上に表れるウィンドウのことです。

スペック

パソコンの仕様のことです。パソコンに搭載されているメモリの容量、ハードディスクの容量、CPUの種類など、お使いのパソコンの性能や装備を示します。

CD-ROMドライブ

CD-ROMを挿入し、データの読み出しを行うための装置で、通常パソコン本体の前面または側面に挿入トレイまたは挿入口があります。DVD-ROMドライブでもCD-ROMと同様に利用できます。

エラーメッセージ

パソコンの操作ミスや設定ミスがあった場合に、エラー理由が表示されるウィンドウのことです。コミュファコンタクトセンターへお電話いただく際に、エラーメッセージの内容をお伝えいただくことでエラーの原因の特定が容易になることがあります。

エラーメッセージが表示された場合は、お電話いただく前に内容をメモしてください。

Webページ

インターネット上に開設されているページのことです。一般によく使われる「ホームページ」と同じ意味です。

IPアドレス（アイピーアドレス）

インターネットに接続しているコンピュータに割り振られる番号で、「219.117.34.132」のように1～3桁の数値4つで表されます。

事前にご用意いただくもの

本書

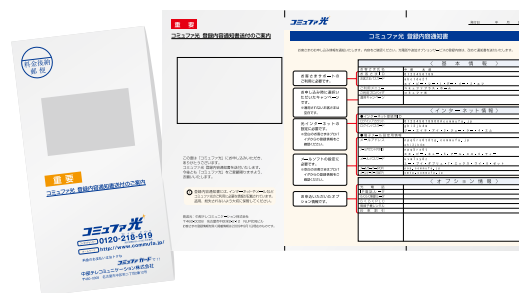
インターネットに接続するためのパソコンの設定方法などが書かれています。

パソコン

コミュファ光推奨OS（04ページ）が作動するパソコンをご用意ください。

登録内容通知書

「お客さまID」や「ログインアカウント」など、コミュファ光のご利用に必要なお客さま固有の情報が記載された重要な資料です。設定作業が完了した後も大切に保管してください。（機器の購入や再設定の際に必要となります）

※アクセスコミュファ（プロバイダ選択型）をご利用のお客さまは、設定作業を行う際に登録内容通知書とは別に提携プロバイダより送付される登録書類が必要となります。

ブロードバンドルータ

複数のパソコンやゲーム機をインターネットへ接続するお客さまは、ブロードバンドルータが必要です。

パソコン・ゲーム機などを無線LANで接続するには、無線LANに対応したブロードバンドルータ（無線ルータ）と無線LAN子機をご用意ください。無線LAN子機の機能を内蔵しているパソコン・ゲーム機もあります。

ブロードバンドルータの詳しい説明は08ページをご覧ください。

LANケーブル（ストレート接続用）

LANケーブル（カテゴリ5e以上・ストレート）をご用意ください。

※回線終端装置、VDSL子装置は2mのLANケーブルが付属しています。設置位置までの距離をご確認いただき、付属のケーブルでは対応できない場合にご用意ください。

LANポート

インターネットの接続には、お申し込みメニューに対応したLANポートが必要です。最近のパソコンにはLANポートが標準で搭載されています。パソコンにLANポートがない場合には、LANアダプタが必要です。ご不明の場合は、パソコンのマニュアルをご参照いただくか、パソコンメーカーや購入店へお問い合わせください。

メニュー	LANポートの規格
コミュファ・ホーム 1ギガ	1000BASE-T
コミュファ・マンションF 1ギガ	
コミュファ・ホーム 300メガ	
コミュファ・マンションF 300メガ	
その他のメニュー	100BASE-TX

LANアダプタには、ボード型・カード型・USB型があります。

※CardBus非対応のカード型や一部のUSB型の製品は接続速度が遅いため、コミュファ光では推奨していません。

※LANアダプタの組み込み方法やドライバの設定方法などは、各機器に添付の取扱説明書などをご参照ください。コミュファ光ではLANアダプタの組み込み・ドライバの設定などに関する電話サポートは行っておりませんので、発売元・購入店にお問い合わせください。設定をサポートさせていただく、有料の訪問サービスもございます。詳しくは、別冊「おまかせ訪問ダブルサポート」をご覧ください。

LANアダプタの例

ボード型

カード型

はじめに
事前にご用意いただくもの
接続設定
メールの設定
参考情報

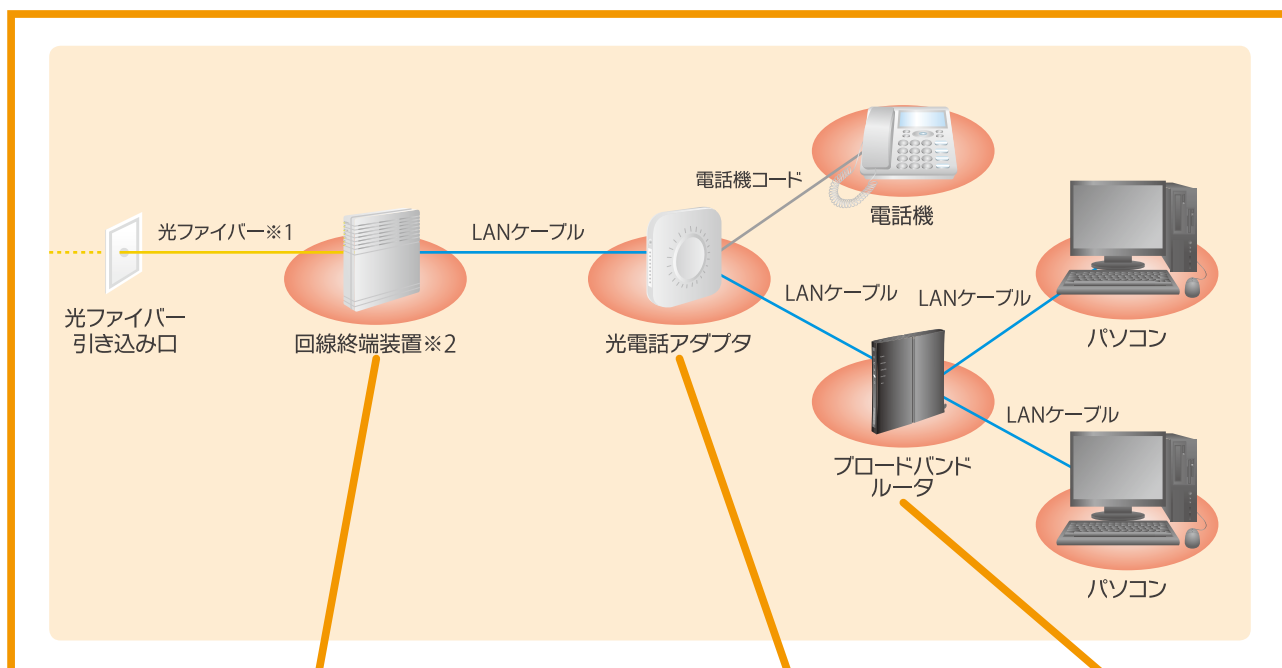
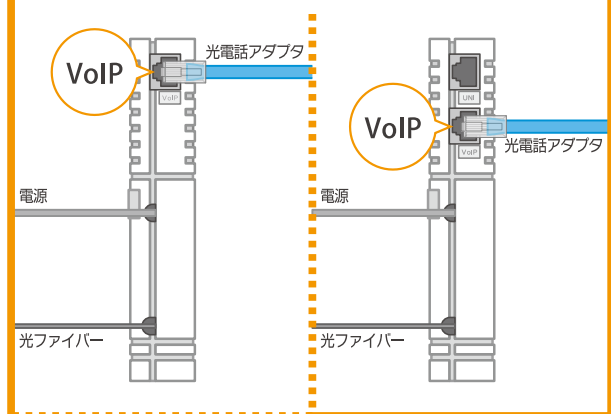
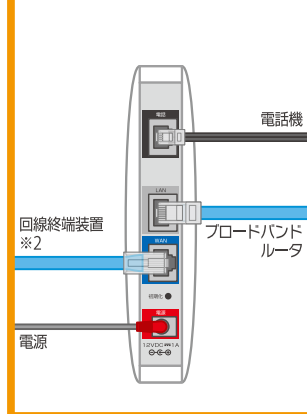
3－1 機器の接続･配線

ブロードバンドルータを利用するお客さま

お客さまのご利用メニューやご使用の機器によって接続構成図が異なります。

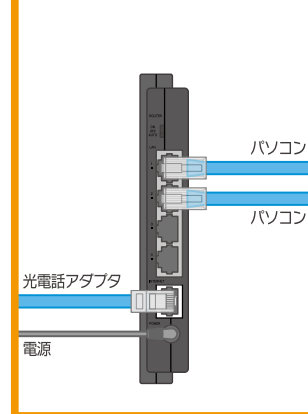
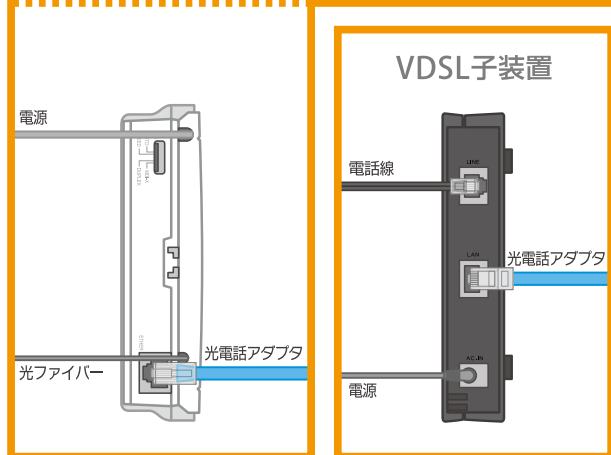
100メガ／30メガメニューのお客さま

1ギガ／300メガメニューのお客さま

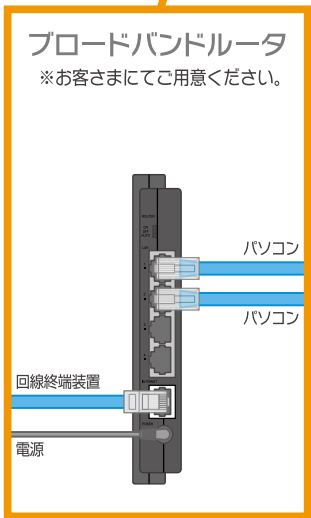
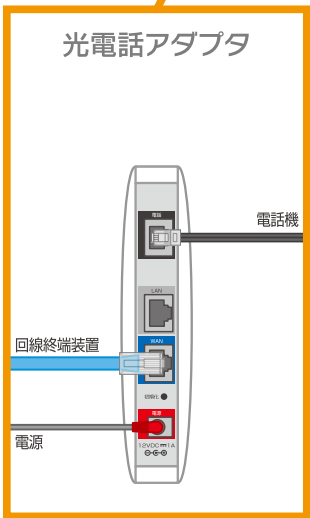
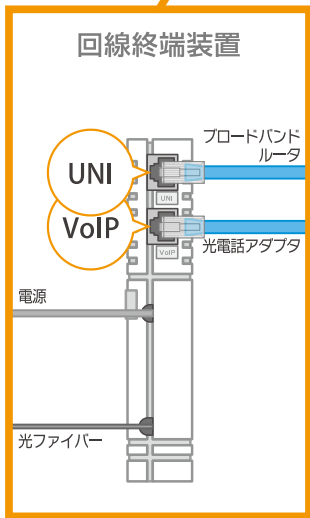
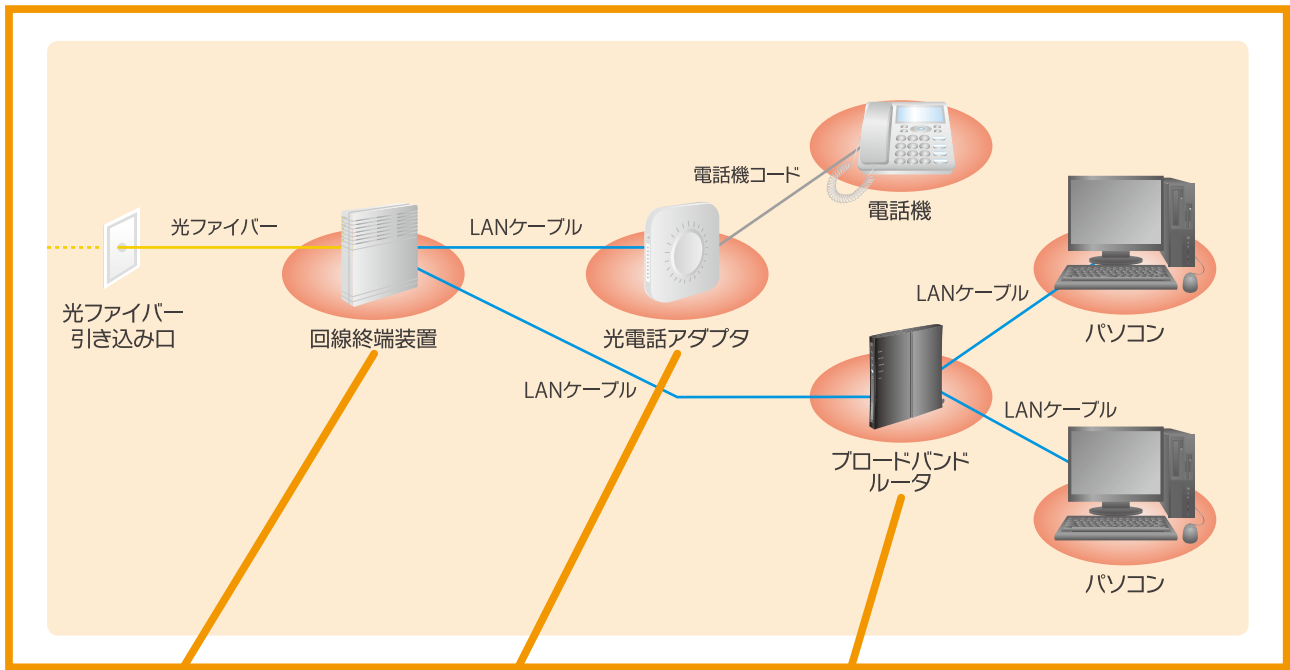
ブロードバンドルータあり、コミュファ光電話あり（100メガ／30メガメニュー）

回線終端装置
※いずれかの機種となります。

光電話アダプタ

ブロードバンドルータ
※お客さまにてご用意ください。

VDSL子装置

※1 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合は電話線。
※2 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合はVDSL子装置。
（注）「コミュファ・マンションL」「アクセスコミュファ・マンションL」の場合は光ファイバーや回線終端装置はなく、インターネット用モジュラジャックからLANケーブルを使用し光電話アダプタへ接続。

ブロードバンドルータあり、コミュファ光電話なし（100メガ／30メガメニュー）

ブロードバンドルータの設定
詳しくは 18 ページ

※1 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合は電話線。
※2 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合はVDSL子装置。
（注）「コミュファ・マンションL」「アクセスコミュファ・マンションL」の場合は光ファイバーや回線終端装置はなく、インターネット用モジュラジャックからLANケーブルを使用し光電話アダプタへ接続。

ブロードバンドルータあり、コミュファ光電話あり（1ギガ／300メガメニュー）

ブロードバンドルータの設定

詳しくは 18 ページ

ブロードバンドルータあり、コミュファ光電話なし（1ギガ／300メガメニュー）

ブロードバンドルータの設定
詳しくは 18 ページ

3-2 ブロードバンドルータの設定

　ブロードバンドルータに付属の取扱説明書などをご参照いただき、PPPoEの設定として、登録内容通知書に記載の「ログインアカウント」と「ログインパスワード」をブロードバンドルータへ登録してください。ここでは、一般的な設定方法を説明します。
　アクセスコミュファ（プロバイダ選択型）のお客さまは、提携プロバイダから提供される「接続ID」「接続パスワード」を登録してください。
※お客さまが準備されたブロードバンドルータに関する設定方法の電話サポートはオプションサービス「安心サポート」のご契約が必要です。
※ブロードバンドルータの設定をサポートさせていただく、有償の訪問サービスもございます。詳しくは、別冊「おまかせ訪問ダブルサポート」をご覧ください。

①ブロードバンドルータとパソコンとをLANケーブルで接続します。

※無線で接続して使用される場合は、ブロードバンドルータに添付のCD-ROM･ツール等を使用して設定してください。

②パソコンでWebブラウザを起動し、ブロードバンドルータの設定画面にログインします。

③ブロードバンドルータのPPPoE認証の設定画面で、「ログインアカウント（接続ID）」「ログインパスワード（接続パスワード）」を登録し、設定を有効にします。

※コミュファ光ホームページ「Myコミュファ」からログインパスワードを変更された場合は、変更後のログインパスワードを入力してください。
※本設定後にMyコミュファからログインパスワードを変更された場合は、ブロードバンドルータのPPPoE認証の再設定が必要となります。

④ホームページの表示確認

確認方法が分からないお客さまは、51ページ「ホームページの表示確認」をご参照ください。

ホームページが正しく表示されない場合

　コミュファ光推奨OSをご使用の場合には、パソコンの設定は購入時のままでご使用いただけます。正しくホームページが表示されない場合には、以下をご確認ください。

1. パソコンおよびブロードバンドルータの電源をすべて切り、10秒後に電源をいれてください。
2. ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
3. パソコンの設定を確認してください。

Mac OS X
詳しくは25ページ

4. パソコンの設定に問題がない場合は、次のブロードバンドルータの設定を確認してください。
   - PPPoE認証機能が有効になっていますか?
   - PPPoEの認証設定が正しく半角文字で入力できていますか?
   - DHCPサーバ機能が有効になっていますか?

メールの設定

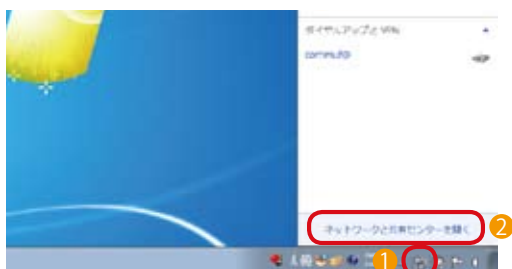
　インターネットの接続が確認できましたらメールの設定をおこないます。

アクセスコミュファのお客さま

設定は以上で終了です。

メールの設定は提携プロバイダのマニュアルにしたがって設定してください。

Windows 7

開始

❶タスクトレイの「ネットワークアイコン」をクリックします。
❷「ネットワークと共有センターを開く」をクリックします。

ローカルエリア接続の選択

❶「ローカルエリア接続」をクリックします。

※「ネットワークと共有センター」内に「現在どのネットワークにも接続していません」と表示される場合は、LANケーブルが接続されていないか、LANアダプタが正常にインストールされていない可能性があります。
LANアダプタのインストールについては、各機器添付の取扱説明書などをご参照のうえ、機器の組み込み・ドライバの設定をおこなってください。

ローカルエリア接続の設定

❶「プロパティ(P)」をクリックします。

TCP/IPv4の設定

❶「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」をクリックします。
❷「プロパティ(R)」をクリックします。

IPアドレスとDNSの設定

❶「IPアドレスを自動的に取得する(O)」が選択されているか確認します。
❷「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」が選択されているか確認します。
❸「OK」をクリックします。

イラストのように選択されていない場合

　他の場所もしくは他の接続先でパソコンを利用していた可能性があります。
　ブロードバンドルータに接続してパソコンを利用される場合は、イラストのように選択し、「OK」をクリックします。
　パソコンを他の場所や他の接続先で利用される場合は、IPアドレスなど全設定項目をメモしていただき、元の場所･接続先で利用する際に設定をもどしてください。

※「IPアドレスを自動的に取得する(O)」などを一度選択すると、パソコン上からIPアドレスなどの設定が消えてしまいますので、ご注意ください。

Windows Vista

開始

❶「スタートボタン」をクリックします。
❷「ネットワーク」を右クリックします。
❸「プロパティ(R)」をクリックします。

ローカルエリア接続の選択

❶「ローカルエリア接続」の「状態の表示」をクリックします。

※「ネットワークと共有センター」内に「現在どのネットワークにも接続していません」と表示される場合は、LANケーブルが接続されていないか、LANアダプタが正常にインストールされていない可能性があります。
LANアダプタのインストールについては、各機器添付の取扱説明書などをご参照のうえ、機器の組み込み･ドライバの設定をおこなってください。

ローカルエリア接続の設定

❶「プロパティ(P)」をクリックします。

※「ユーザー アカウント制御」というウィンドウで「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示される場合は「続行(C)」をクリックします。

TCP/IPv4の設定

❶「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」をクリックします。
❷「プロパティ(R)」をクリックします。

IPアドレスとDNSの設定

❶「IPアドレスを自動的に取得する(O)」が選択されているか確認します。
❷「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)」が選択されているか確認します。
❸「OK」をクリックします。

イラストのように選択されていない場合

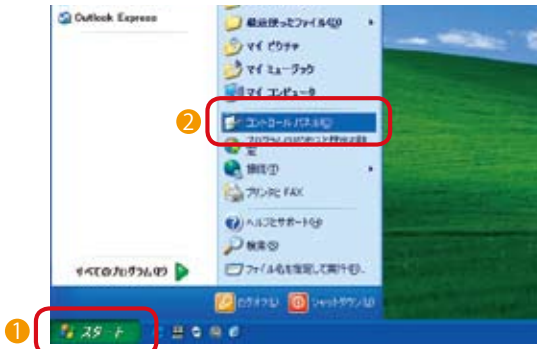
他の場所もしくは他の接続先でパソコンを利用していた可能性があります。

ブロードバンドルータに接続してパソコンを利用される場合は、イラストのように選択し、「OK」をクリックします。

パソコンを他の場所や他の接続先で利用される場合は、IPアドレスなど全設定項目をメモしていただき、元の場所・接続先で利用する際に設定をもどしてください。

※「IPアドレスを自動的に取得する(O)」などを一度選択すると、パソコン上からIPアドレスなどの設定が消えてしまいますので、ご注意ください。

Windows XP

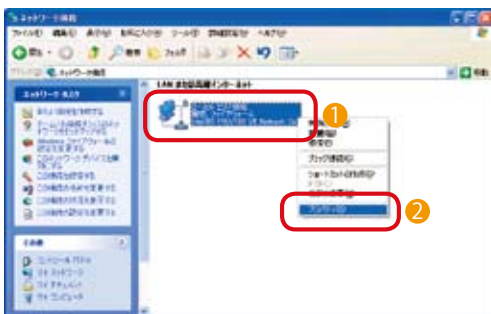
開始

❶「スタートボタン」をクリックします。
❷「コントロールパネル(C)」をクリックします。

カテゴリの選択

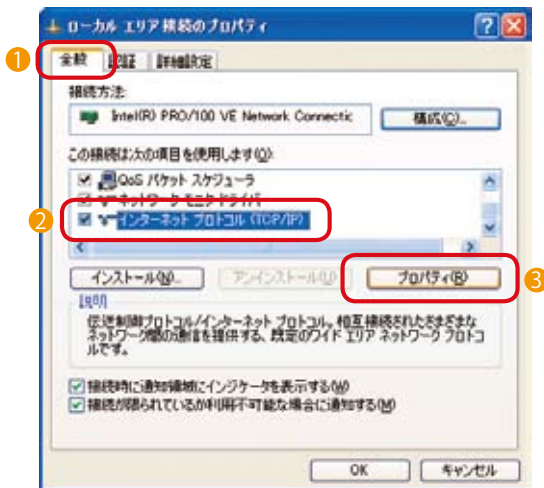
❶「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

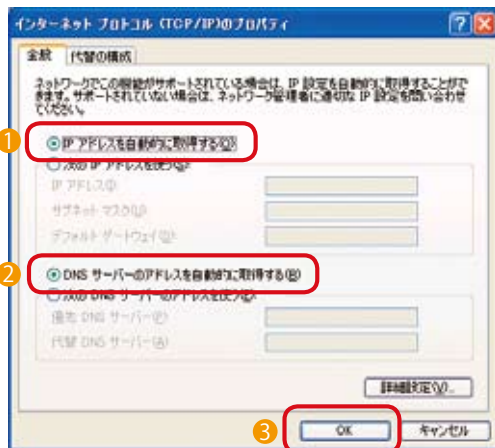
※「カテゴリの表示に切り替える」と表示されている場合は、「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてから、❶をクリックしてください。

ネットワーク接続の選択

❶「ネットワーク接続」をクリックします。

ローカルエリア接続の設定

❶「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックします。
❷「プロパティ(R)」をクリックします。

※「ローカルエリア接続」アイコンが表示されない場合は、LANアダプタが正常にインストールされていない可能性があります。
各機器添付の取扱説明書などをご参考のうえ、機器の組み込み·ドライバの設定をおこなってください。
※「ローカルエリア接続」アイコンに「×」マークが表示されている場合は、LANケーブルが正常に接続されていないか、LAN機器の不良などが考えられます。もう一度ご確認ください。

TCP/IPの設定

❶「全般」タブをクリックします。
❷「インターネット プロトコル(TCP/IP)」をクリックします。
❸「プロパティ(R)」をクリックします。

IPアドレスとDNSの設定

❶「IPアドレスを自動的に取得する(O)」が選択されているか確認します。
❷「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する(B)」が選択されているか確認します。
❸「OK」をクリックします。

イラストのように選択されていない場合

他の場所もしくは他の接続先でパソコンを利用していた可能性があります。

ブロードバンドルータに接続してパソコンを利用される場合は、イラストのように選択し、「OK」をクリックします。

パソコンを他の場所や他の接続先で利用される場合は、IPアドレスなど全設定項目をメモしていただき、元の場所･接続先で利用する際に設定をもどしてください。

※「IPアドレスを自動的に取得する(O)」などを一度選択すると、パソコン上からIPアドレスなどの設定が消えてしまいますので、ご注意ください。

Mac OS X

※Mac OS X 10.6での動作例です。他のバージョンでは一部異なる場合があります。

システム環境設定の起動

❶「アップルマーク」をクリックします。
❷「システム環境設定」をクリックします。

ネットワークの選択

❶「インターネットとワイヤレス」の「ネットワーク」をクリックします。

DHCPサーバを使用

❶「Ethernet」をクリックします。
❷「IPv4の構成」から「DHCP サーバを使用」が選択されているか確認します。
❸「DNS サーバ」にイラストのように薄灰色で数字が表示されているか、または空欄になっていることを確認します。
❹設定内容を変更されたお客さまは「適用」をクリックします。
❺ウインドウ左上のボタンをクリックしてウインドウを閉じます。

※設定内容を変更していない場合は「適用」はクリックできません。
※「DHCP サーバを使用」などを一度選択するとパソコン上からIPアドレスなどの設定が消えてしまいますので、ご注意ください。

アクセスコミュファ のお客さま

設定は以上で終了です。

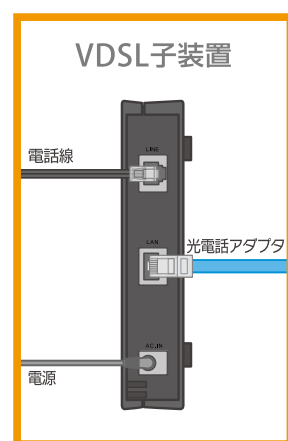
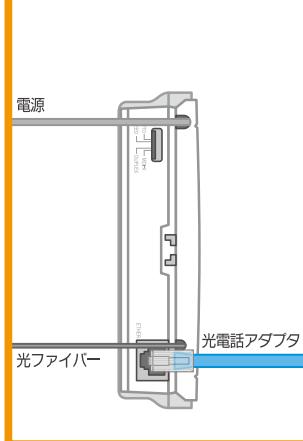
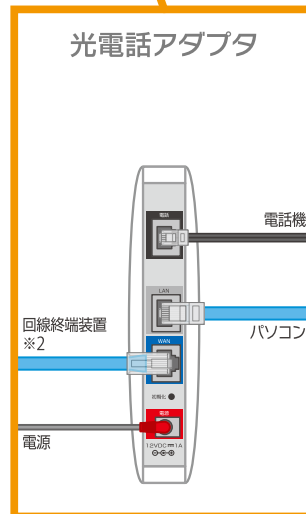
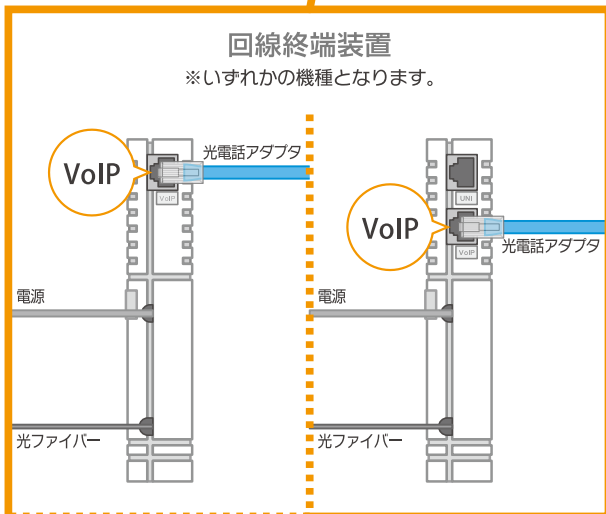
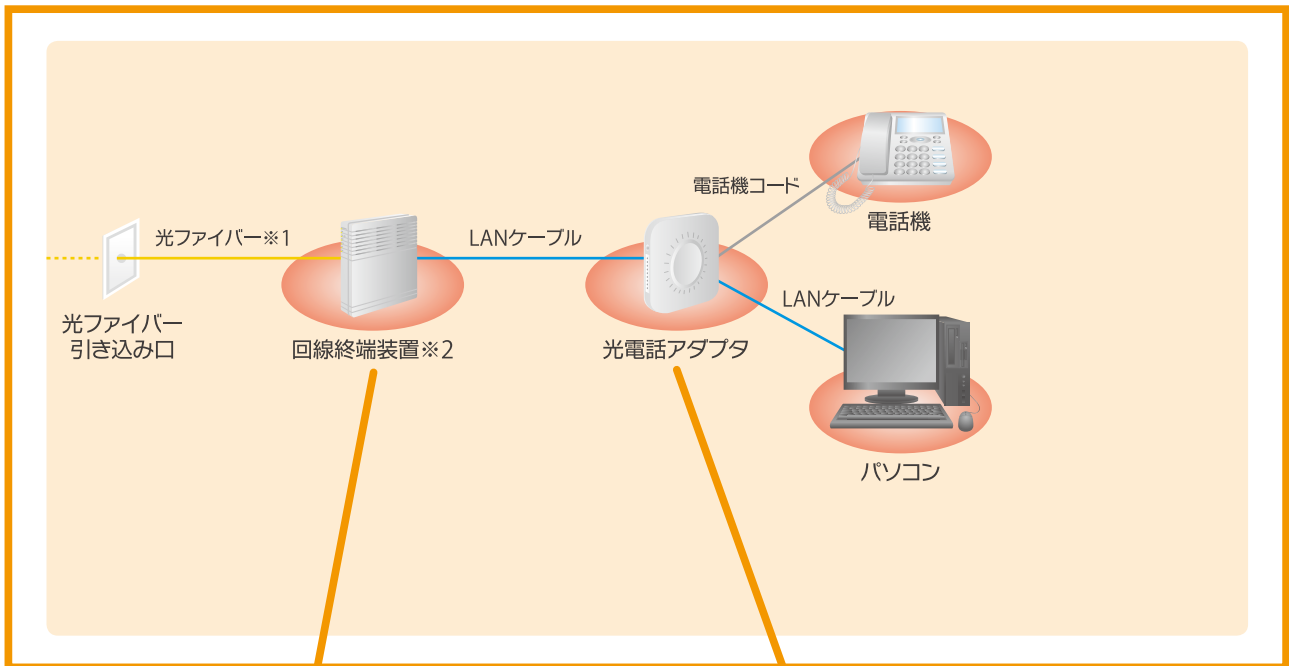
メールの設定は提携プロバイダのマニュアルにしたがって設定してください。

ブロードバンドルータを利用しないお客さま

お客さまのご利用メニューやご使用の機器によって接続構成図が異なります。

100メガ／30メガメニューのお客さま

1ギガ／300メガメニューのお客さま

ブロードバンドルータなし、コミュファ光電話あり（100メガ／30メガメニュー）

インターネット接続設定 詳しくは31ページ

※1 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合は電話線。
※2 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合はVDSL子装置。
（注）「コミュファ・マンションL」「アクセスコミュファ・マンションL」の場合は光ファイバーや回線終端装置はなく、インターネット用モジュラジャックからLANケーブルを使用し光電話アダプタへ接続。

ブロードバンドルータなし、コミュファ光電話なし（100メガ／30メガメニュー）

詳しくは31ページ

※1 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合は電話線。
※2 「コミュファ・マンションV」「アクセスコミュファ・マンションV」の場合はVDSL子装置。
（注）「コミュファ・マンションL」「アクセスコミュファ・マンションL」の場合は光ファイバーや回線終端装置はなく、インターネット用モジュラジャックからLANケーブルを使用し光電話アダプタへ接続。

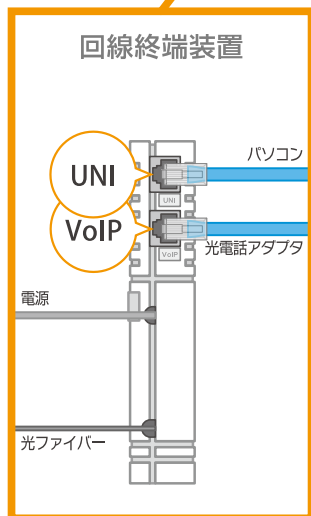
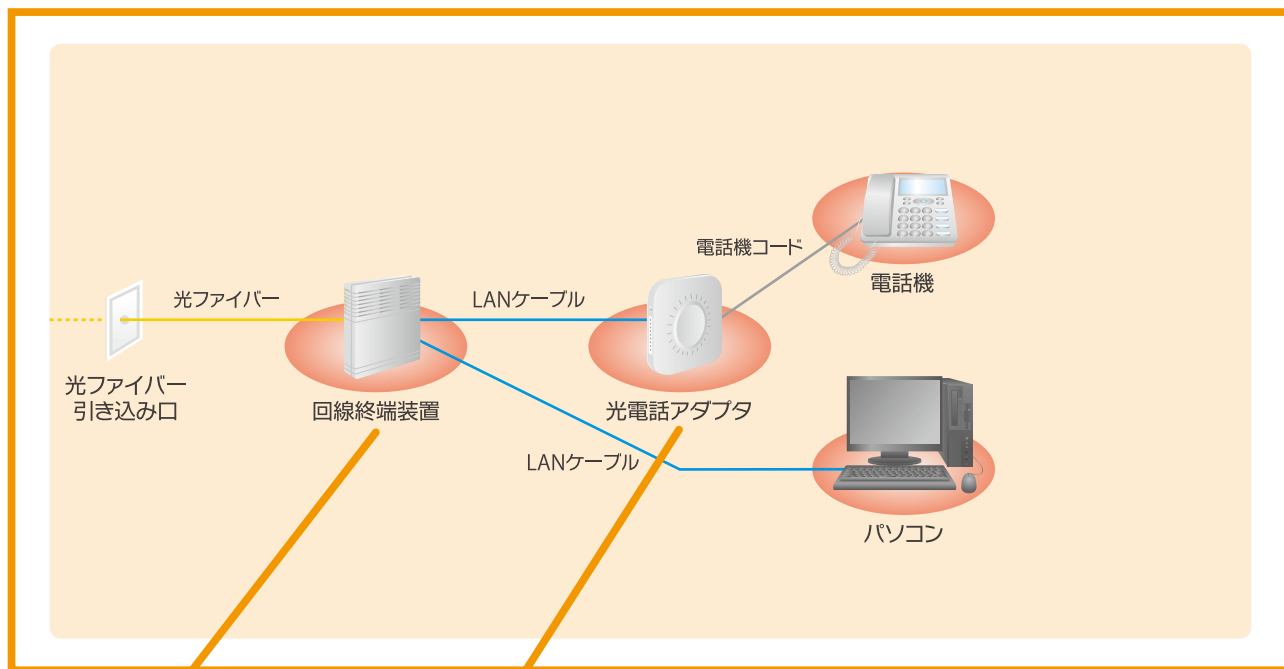
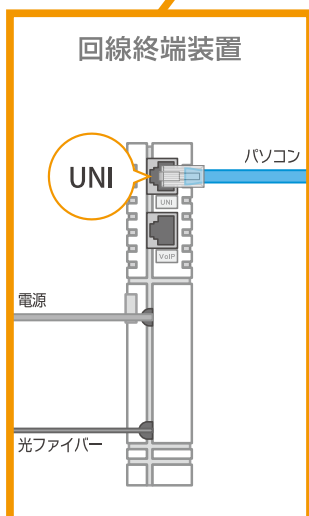
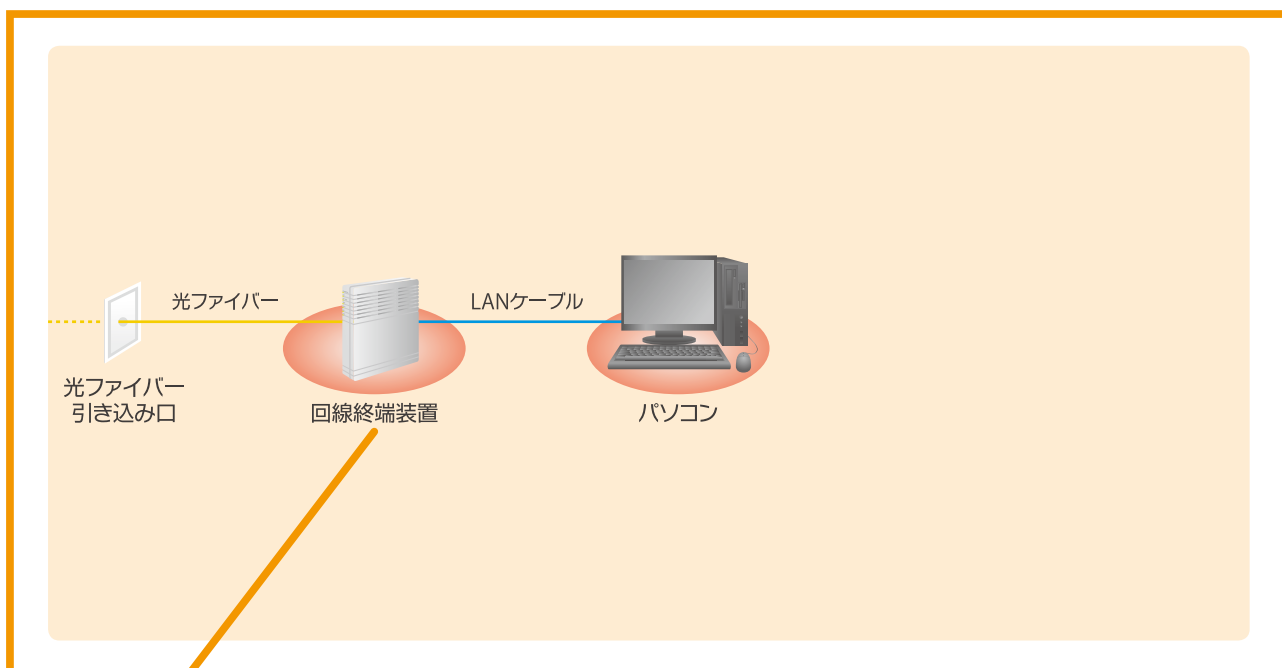
ブロードバンドルータなし、コミュファ光電話あり（1ギガ／300メガメニュー）

電話機コード
電話機
光ファイバー
LANケーブル
光ファイバー引き込み口
回線終端装置
光電話アダプタ
LANケーブル
パソコン

回線終端装置

UNI
VoIP
パソコン
光電話アダプタ
電源
光ファイバー

光電話アダプタ

電話機
回線終端装置
電源

ブロードバンドルータなし、コミュファ光電話なし（1ギガ／300メガメニュー）

インターネット接続設定
詳しくは 31 ページ

3-4 インターネット接続設定

OSの接続機能を使用した接続設定について説明します。
ブロードバンドルータをご使用のお客さまは、本操作は不要です。

OS接続機能ご利用時の注意事項

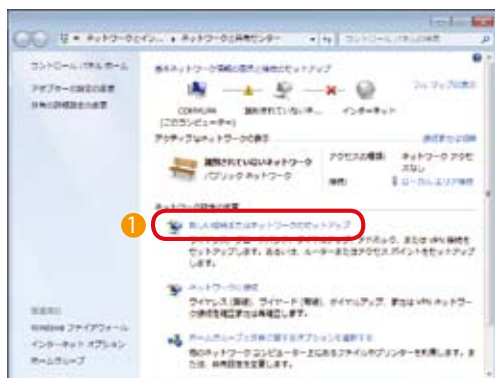
OSの接続機能を使用した接続設定では、パソコンの電源を入れる都度、インターネットへ接続したい時には接続操作が必要になります。

※パソコンが「スタンバイ」や「休止状態」から復帰した場合にも接続操作が必要です。接続操作が煩わしい・手間な際はブロードバンドルータをご利用いただく事で、利便性が大きく向上します。

Windows 7 詳しくは 31 ページ
Windows Vista 詳しくは 34 ページ
Windows XP 詳しくは 36 ページ
Mac OS X 詳しくは 39 ページ

Windows 7「ブロードバンド（PPPoE）接続」

開始

❶ネットワークアイコンをクリックします。
❷「ネットワークと共有センターを開く」をクリックします。

ネットワーク設定の変更

❶「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。

接続またはネットワークのセットアップ

❶「インターネットに接続します」をクリックします。
❷「次へ（N）」をクリックします。

インターネットへの接続（1）

❶「ブロードバンド（PPPoE）（R）」をクリックします。

インターネットへの接続（2）

❶インターネット接続情報を入力します。

コミュファ のお客さま

ユーザー名（U）	登録内容通知書の「ログインアカウント」
パスワード（P）	登録内容通知書の「ログインパスワード」

アクセスコミュファ のお客さま

ユーザー名（U）	提携プロバイダから提供される「接続ID」
パスワード（P）	提携プロバイダから提供される「接続パスワード」

❷「このパスワードを記憶する（R）」にチェックを入れます。
❸接続名に「commufa」と入力します。
❹「接続（C）」をクリックします。

インターネットへの接続（3）

❶「閉じる（C）」をクリックします。

ホームページの表示確認

確認方法が分からないお客さまは、51ページ「ホームページの表示確認」をご参照ください。
接続方法は43ページ、切断方法は47ページをご参照ください。

下の画面が表示された場合は、適切な場所を選択してください。

ネットワークの場所の設定（1）

左の画面が表示された場合は、適切な場所を選択してください。

❶「ブロードバンド（PPPoE）接続」では安全な利用のため、「パブリックネットワーク」の選択を推奨します。

ネットワークの場所の設定（2）

❶「閉じる（C）」をクリックします。

Windows Vista「ブロードバンド（PPPoE）接続」

開始

❶「スタートボタン」をクリックします。
❷「接続先」をクリックします。

ネットワークに接続（1）

❶「接続またはネットワークをセットアップします」をクリックします。

ネットワークに接続（2）

❶「インターネットに接続します」をクリックします。
❷「次へ（N）」をクリックします。

インターネットへの接続（1）

❶「ブロードバンド（PPPoE）（R）」をクリックします。

インターネットへの接続（2）

❶インターネット接続情報を入力します。

コミュファのお客さま

ユーザー名（U）	登録内容通知書の「ログインアカウント」
パスワード（P）	登録内容通知書の「ログインパスワード」

ユーザー名(U)	提携プロバイダから提供される「接続ID」
パスワード(P)	提携プロバイダから提供される「接続パスワード」

❷「このパスワードを記憶する(R)」にチェックを入れます。
❸ 接続名に「commufa」と入力します。
❹「接続(C)」をクリックします。

インターネットへの接続(3)

❶「閉じる(C)」をクリックします。

ホームページの表示確認

確認方法が分からないお客さまは、51ページ「ホームページの表示確認」をご参照ください。
接続方法は43ページ、切断方法は47ページをご参照ください。

アクセスコミュファ のお客さま

設定は以上で終了です。

メールの設定は提携プロバイダのマニュアルにしたがって設定してください。

下の画面が表示された場合は、適切な場所を選択してください。

ネットワークの場所の設定(1)

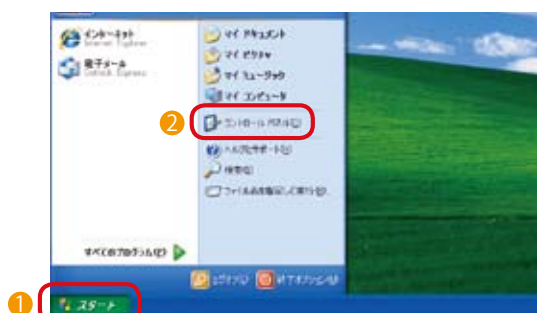
左の画面が表示された場合は、適切な場所を選択してください。

❶「ブロードバンド(PPPoE)接続」では安全な利用のため、「公共の場所」の選択を推奨します。

ネットワークの場所の設定(2)

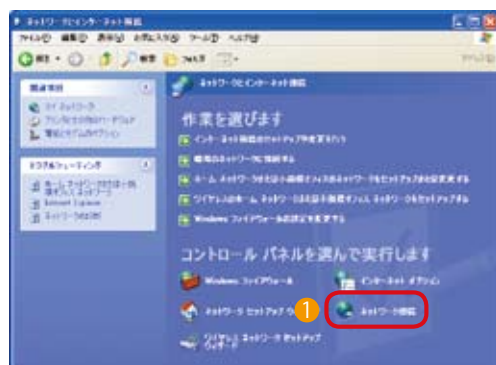
❶「閉じる(C)」をクリックします。

Windows XP「広帯域接続」

開始

❶「スタートボタン」をクリックします。
❷「コントロールパネル(C)」をクリックします。

ネットワークに接続(1)

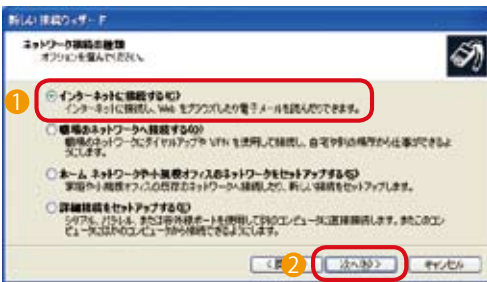
❶「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

※「カテゴリの表示に切り替える」と表示されている場合は、「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてから、❶をクリックしてください。

ネットワークに接続(2)

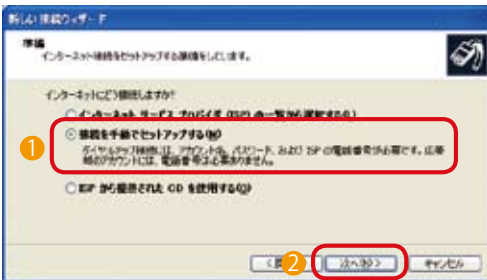
❶「ネットワーク接続」をクリックします。

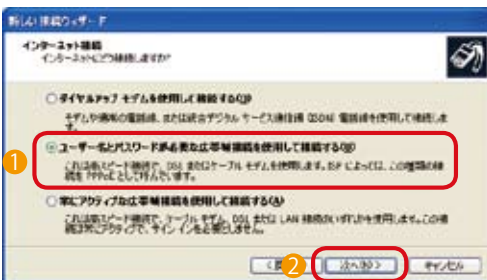
ネットワークに接続(3)

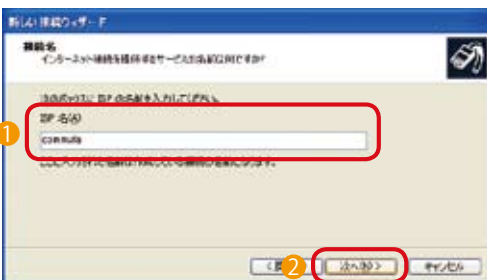
❶「新しい接続を作成する」をクリックします。

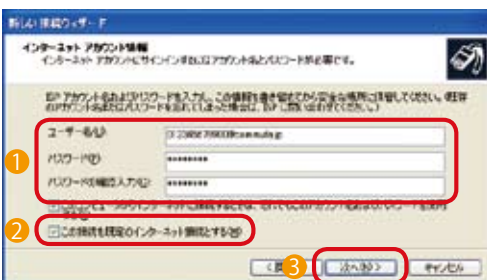
新しい接続ウィザード(1)

❶「次へ(N)」をクリックします。

新しい接続ウィザード(2)

❶「インターネットに接続する(C)」を選択していることを確認します。
❷「次へ(N)」をクリックします。

新しい接続ウィザード(3)

❶「接続を手動でセットアップする(M)」を選択します。
❷「次へ(N)」をクリックします。

新しい接続ウィザード(4)

❶「ユーザー名とパスワードが必要な広帯域接続を使用して接続する(U)」を選択します。
❷「次へ(N)」をクリックします。

新しい接続ウィザード(5)

❶ISP名(A)に「commufa」と入力します。
❷「次へ(N)」をクリックします。

新しい接続ウィザード(6)

❶インターネット接続情報を入力します。

コミュファのお客さま

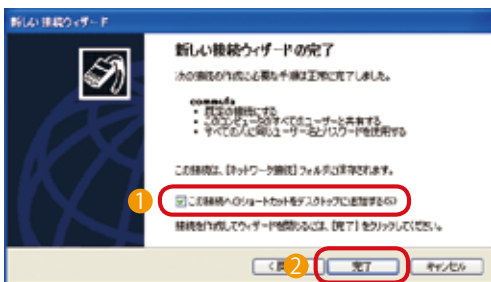
ユーザー名(U)	登録内容通知書の「ログインアカウント」
パスワード(P)	登録内容通知書の「ログインパスワード」
パスワードの確認入力(C)	登録内容通知書の「ログインパスワード」

アクセスコミュファのお客さま

ユーザー名(U)	提携プロバイダから提供される「接続ID」
パスワード(P)	提携プロバイダから提供される「接続パスワード」
パスワードの確認入力(C)	

❷「この接続を既定のインターネット接続とする(M)」にチェックが入っていることを確認します。
❸「次へ(N)」をクリックします。

新しい接続ウィザード(7)

❶「この接続へのショートカットをデスクトップに追加する(S)」にチェックを入れます。
❷「完了」をクリックします。

接続確認(1)

❶デスクトップの接続アイコンをダブルクリックします。

接続確認(2)

❶「接続(C)」をクリックします。

ホームページの表示確認

確認方法が分からないお客さまは、51ページ「ホームページの表示確認」をご参照ください。
接続方法は43ページ、切断方法は47ページをご参照ください。

コミュファのお客さま

メールの設定

詳しくは 42 ページ

アクセスコミュファのお客さま

設定は以上で終了です。

メールの設定は提携プロバイダのマニュアルにしたがって設定してください。

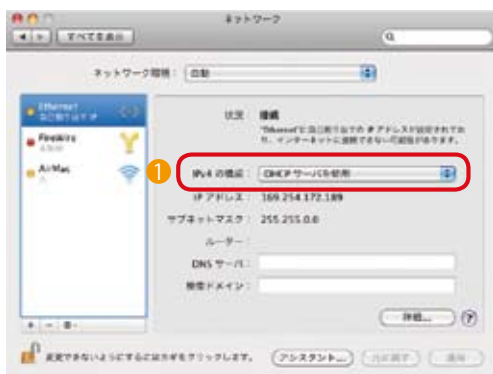
Mac OS X

Mac OS Xでインターネットへ接続するために必要な設定方法について説明します。
※イラストはMac OS X 10.6での動作事例です。他のバージョンでは一部異なる場合があります。

システム環境設定の起動

❶「アップルマーク」をクリックします。
❷「システム環境設定」をクリックします。

ネットワークの設定（1）

❶「インターネットとワイヤレス」の「ネットワーク」をクリックします。

ネットワークの設定（2）

❶「IPv4の構成」のプルダウンボタンをクリックします。

ネットワークの設定（3）

❶「PPPoE サービスを作成」をクリックします。

ネットワーク環境の名称

❶サービス名に「commufa」と入力します。
❷「完了」をクリックします。

PPPoEの設定

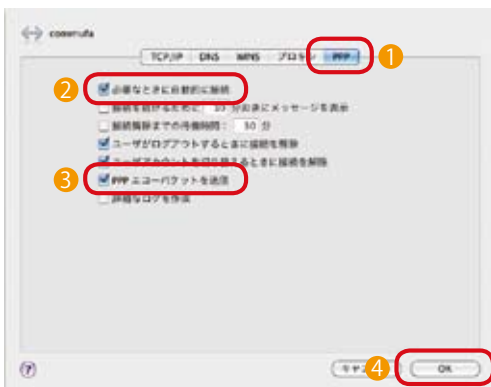
❶PPPoEサービス名に「commufa」と入力します。
❷インターネット接続情報を入力します。

コミュファ のお客さま

アカウント名	登録内容通知書の「ログインアカウント」
パスワード	登録内容通知書の「ログインパスワード」

アクセスコミュファ のお客さま

アカウント名	提携プロバイダから提供される「接続ID」
パスワード	提携プロバイダから提供される「接続パスワード」

❸「パスワードを記憶」にチェックを入れます。
❹「メニューバーにPPPoEの状況を表示」にチェックを入れます。
❺「適用」をクリックします。
❻「詳細」をクリックします。

詳細の設定

❶「PPP」を選択します。
❷「必要なときに自動的に接続」にチェックを入れます
❸「PPPエコーパケットを送信」にチェックが入っていることを確認します。
❹「OK」をクリックします。

設定の適用

❶「適用」をクリックします。
❷ウインドウ左上のボタンをクリックしてウインドウを閉じます。

ホームページの表示確認

確認方法が分からないお客さまは、51ページ「ホームページの表示確認」をご参照ください。
接続方法は43ページ、切断方法は47ページをご参照ください。

アクセスコミュファ のお客さま

設定は以上で終了です。

メールの設定は提携プロバイダのマニュアルにしたがって設定してください。

4 メールの設定

コミュファのお客さまのみ

メールソフトの設定をする前に

●メールソフトの設定はインターネットに接続されている必要があります。51ページ「ホームページの表示確認」をご参照いただき、インターネットに接続されていることをご確認ください。
●メールソフトの設定には「メールアドレス」「メールアカウント」「メールパスワード」の入力が必要です。事前に以下の登録情報をご確認ください。

メールアドレス	Myコミュファ（コミュファ光ホームページ）
メールアカウント	
メールパスワード	登録内容通知書に記載の第1メールアドレスのパスワード※

※追加されたメールアドレスの初期パスワードも同じです。
　Myコミュファからメールパスワードを変更されたお客さまは、変更後のメールパスワードとなります。

●メールソフトの設定前に、Myコミュファにてお客さまの希望されるメールアドレス／メールパスワードに変更してください。
●メールソフト設定後にメールアドレス／メールパスワードを変更すると、再設定が必要となります。
●Myコミュファへのログイン方法は「はじめにお読みください」をご覧ください。

メールソフトの設定方法

●メールソフトの設定方法は、コミュファ光ホームページをご覧ください。

メール設定方法へのアクセス

❶ Internet Explorerでコミュファ光ホームページ http://www.commufa.jp/ にアクセスしてください。
❷「メールの設定方法」をクリックします。
❸ 表示される案内にしたがいメールソフトを設定します。

5−1 接続操作

パソコンの電源を入れた後の、インターネットへの接続操作について説明します。
ブロードバンドルータを使用されるお客さまは、本操作は不要です。

Windows 7「ブロードバンド(PPPoE)接続」

接続先の選択

❶「ネットワークアイコン」をクリックします。
❷「commufa」をクリックします。

接続(1)

❶「接続(C)」をクリックします。

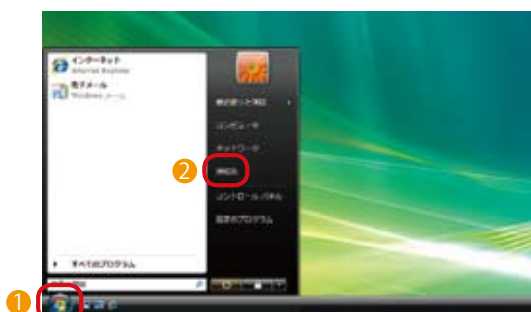
接続(2)

❶「接続(C)」をクリックします。

接続状況の確認

インターネットへの接続が成功すると、「接続済み」と表示されます。

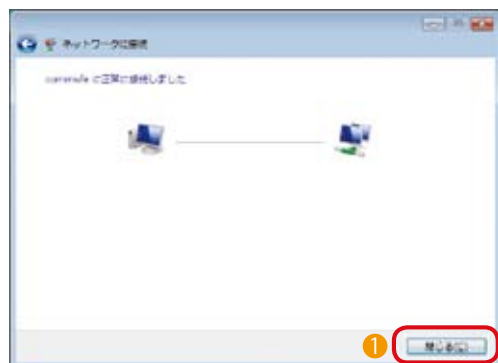
以上で接続操作は終了です。
パソコンの電源を入れる都度、インターネットへ接続したいときは、接続操作が必要です。

Windows Vista「ブロードバンド（PPPoE）接続」

接続先の選択

❶「スタートボタン」をクリックします。
❷「接続先」をクリックします。

接続（1）

❶「commufa」をクリックします。
❷「接続（C）」をクリックします。

接続（2）

❶「接続（C）」をクリックします。

接続状況の確認

インターネットへの接続が成功すると、「commufaに正常に接続しました」と表示されます。

❶「閉じる（C）」をクリックします。

以上で接続操作は終了です。
パソコンの電源を入れる都度、インターネットへ接続したいときは、接続操作が必要です。

Windows XP「広帯域接続」

接続先の選択

❶デスクトップの接続アイコンをダブルクリックします。

接続

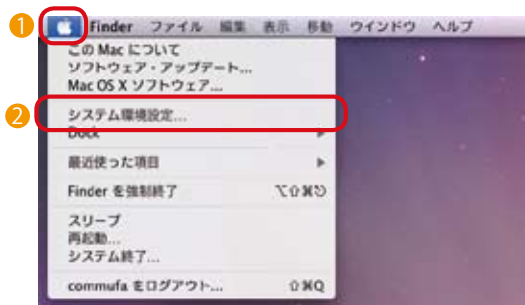
❶「接続（C）」をクリックします。

接続状況の確認

インターネットへの接続が成功すると、「commufaに接続しました」と表示されます。

以上で接続操作は終了です。
パソコンの電源を入れる都度、インターネットへ接続したいときは、接続操作が必要です。

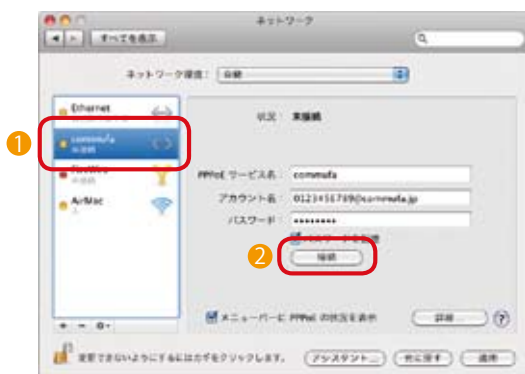
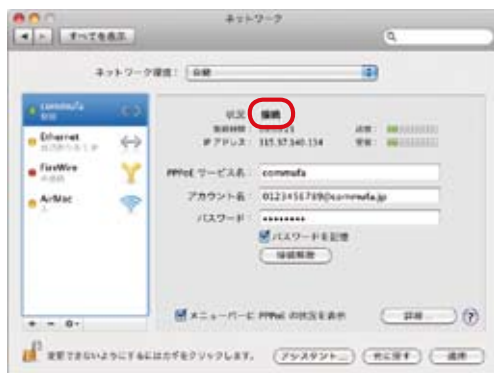
Mac OS X

※イラストはMac OS X 10.6 での動作事例です。他のバージョンでは一部異なる場合があります。
※自動接続の設定をされていないお客さま（40ページ「詳細の設定」で「必要なときに自動的に接続」をチェックしていない場合）は、こちらの接続操作を行ってください。

システム環境設定の起動

❶「アップルマーク」をクリックします。
❷「システム環境設定」をクリックします。

ネットワークの選択

❶「インターネットとワイヤレス」の「ネットワーク」をクリックします。

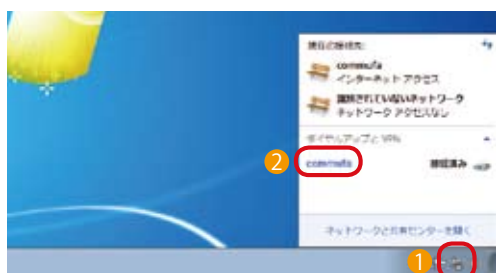
接続

❶「commufa」をクリックします。
※PPPoEサービスを設定した際の「サービス名」が表示されています。
❷「接続」をクリックします。

接続状況の確認

インターネットへの接続が成功すると、「接続」と表示されます。

以上で接続操作は終了です。
自動接続の設定をされていないお客さまは、パソコンの電源を入れる都度、インターネットへ接続したいときは、接続操作が必要です。

5－2 切断操作

インターネットの切断操作について説明します。

Windows 7

接続先の選択

❶ ネットワークアイコンをクリックします。
❷「commufa」をクリックします。

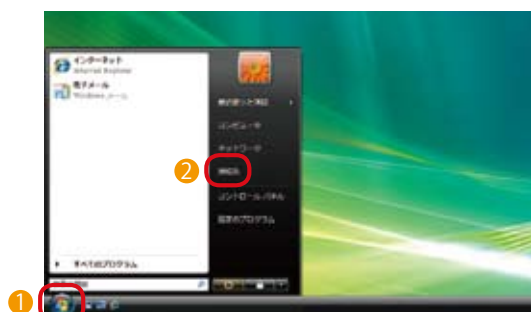
切断

❶「切断（D）」をクリックします。

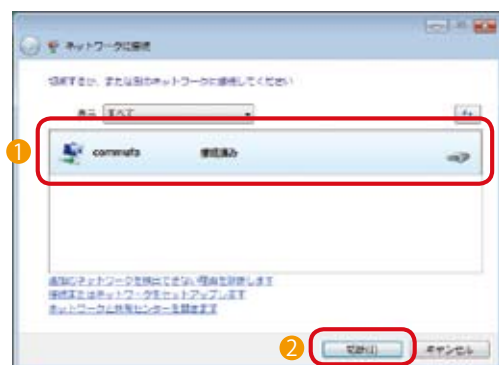
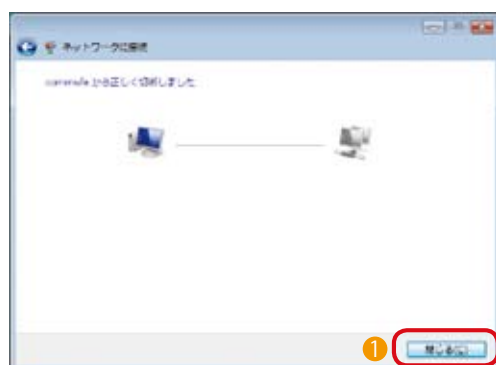
接続状況の確認

インターネットから切断すると、「接続済み」表示が消えます。

以上で切断操作は終了です。
再度、インターネットへ接続したいときは、接続操作を行ってください。

Windows Vista

接続先の選択

❶「スタートボタン」をクリックします。
❷「接続先」をクリックします。

切断

❶「commufa」をクリックします。
❷「切断(D)」をクリックします。

接続状況の確認

インターネットから切断すると、「commufaから正しく切断しました」と表示されます。

❶「閉じる(C)」をクリックします。

以上で切断操作は終了です。
再度、インターネットへ接続したいときは、接続操作を行ってください。

Windows XP

接続先の選択

❶デスクトップの接続アイコンをダブルクリックします。

切断

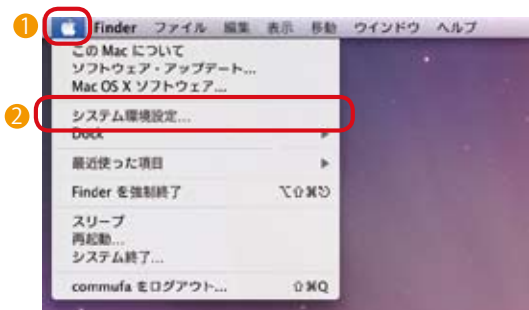
❶「切断（D）」をクリックします。

切断状況の確認

インターネットから切断すると、接続中に表示されていたネットワークアイコンが消えます。

以上で切断操作は終了です。
再度、インターネットへ接続したいときは、接続操作を行ってください。

Mac OS X

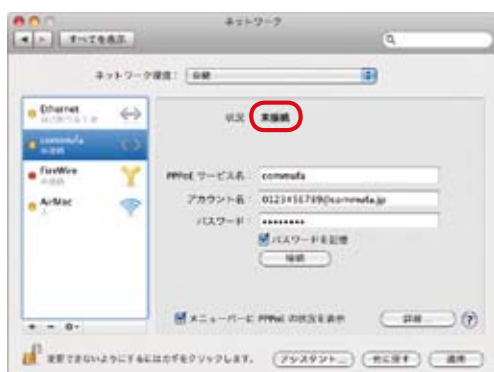
※イラストはMac OS X 10.6での動作事例です。他のバージョンでは一部異なる場合があります。

システム環境設定の起動

❶「アップルマーク」をクリックします。
❷「システム環境設定」をクリックします。

ネットワークの選択

❶「インターネットとワイヤレス」の「ネットワーク」をクリックします。

接続解除

❶「commufa」をクリックします。
※PPPoEサービスを設定した際の「サービス名」が表示されています。
❷「接続解除」をクリックします。

接続状況の確認

インターネットから切断すると、「未接続」と表示されます。

以上で切断操作は終了です。

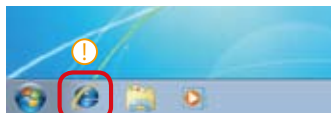
再度、インターネットへ接続したいときは、接続操作を行ってください。

※自動接続の設定をされているお客さま（40ページ「詳細の設定」で「必要なときに自動的に接続」をチェックしている場合）は、切断操作をされた後にMailやSafariの使用にともなって再接続されることがあります。

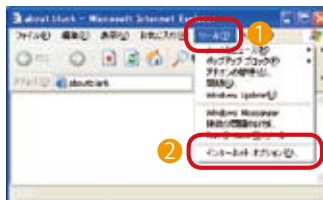
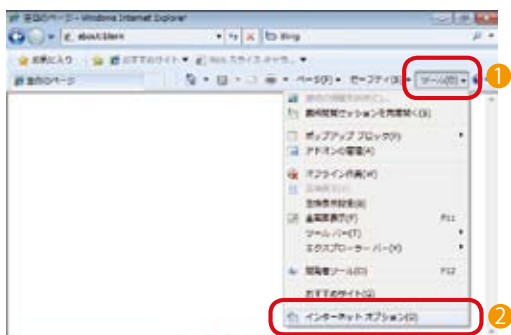
5-3 ホームページの表示確認

Windows 7 / Vista / XP

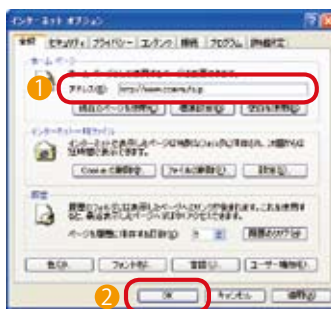
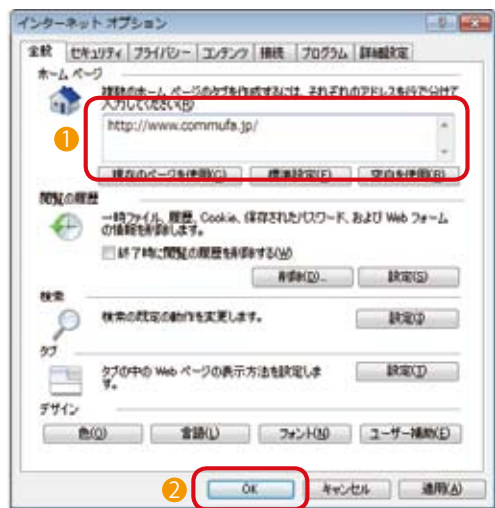
「Internet Explorer」の起動

❶「スタートボタン」をクリックし「スタートメニュー」を表示します。
❷「インターネット」をクリックします。
※「スタートメニュー」に「インターネット」がない場合は、「プログラム（P）」または「すべてのプログラム（P）」から「Internet Explorer」をクリックしてください。

! Windows 7 では、タスクバーのアイコンをクリックします。

インターネット オプション

❶「ツール（O）」をクリックします。
❷「インターネット オプション（O）」をクリックします。

※バージョンによってはこちらの画面が表示されます。

ホームページ設定

❶「ホームページ」に、Webブラウザ起動時に表示させたいWebページのURLを入力します。
※コミュファ光のWebページを設定する場合は、http://www.commufa.jp/ と入力します。
❷「OK」をクリックします。

※バージョンによってはこちらの画面が表示されます。

ホームページ表示確認

❶「ホーム（家の絵）」をクリックします。前項で設定したホームページが表示されることを確認します。

※インターネットに接続していない状態ではホームページは表示されません。
※エラーが出た場合には、以下をお試しください。
①パソコンがインターネットに接続されているか確認してください。
②設定したホームページのURLが正しいか確認してください。
③それでもエラーが出てしまう場合は、コミュファ コンタクトセンター までお問い合わせください。

Mac OS X

※イラストはSafari 4.0での動作事例です。他のバージョンでは一部異なる場合があります。

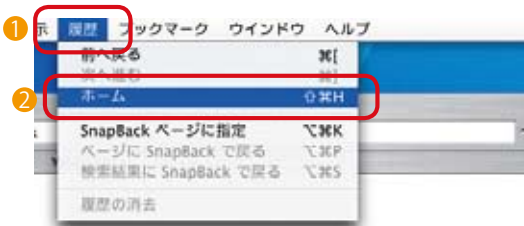
ブラウザの起動

❶ Dockの「Safari」をクリックします。

環境設定

❶ メニューバーの「Safari」をクリックします。
❷ 「環境設定」をクリックします。

環境設定

❶ 「一般」タブをクリックします。
❷ 「ホームページ」にホームページ（Webブラウザ起動時に最初に表示されるページ）として設定したいWebページのURLを入力します。
※コミュファ光のWebサイトを設定する場合は、http://www.commufa.jp/と入力します。
❸ ウィンドウ左上のボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。

ホームページ表示確認

❶ 「履歴」をクリックします。
❷ 「ホーム」をクリックします。
前項で設定したホームページが表示されることを確認します。

※インターネットに接続していない状態ではホームページは表示されません。
※エラーが出た場合には、以下をお試しください。
①パソコンがインターネットに接続されているか確認してください。
②設定したホームページのURLが正しいか確認してください。
③それでもエラーが出てしまう場合は、コミュファ コンタクトセンター までお問い合わせください。

5－4 注意事項

取扱上の注意

　コミュファ光で使用する光ファイバーケーブル、回線終端装置・VDSL子装置（以下、回線終端装置等）の設置は、コミュファ光指定の工事担当者が行います。このページでは、お客さまおよび他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにお守りいただきたいことを説明しています。ご使用になる前に本ページの注意事項を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。また、取り扱いを誤ったために生じた回線終端装置等の故障、データの消失・破損等は、コミュファ光の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

　注意事項として、誤った取り扱いにより発生が想定される危害や損害の程度を、「⊘禁止」「❗強制」「⚠注意」表示で区分し、説明しています。内容をよく理解してから注意事項をお読みください。

表示の意味

《警告》誤った取り扱いをすると「人が死亡または重傷※1を負う可能性が想定される」内容を示しています。

《注意》誤った取り扱いをすると「人が傷害※2を負う可能性が想定される」内容、および「物的損害※3のみの発生が想定される」内容を示しています。

※1 重傷＝失明・けが・やけど・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指す

※2 傷害＝治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などを指す

※3 物的損害＝家屋・家財および家畜・ペットにかかわる損害を指す

マークの意味

⊘は、「禁止」（してはいけないこと）の内容を示します。　❗は、指示する行為の「強制」（必ず守ること）を示します。

⚠は、「注意」を示します。

注意事項

《警告》

⊘回線終端装置等の分解や改造をしないでください。

- 火災、感電、けがの原因になります。

⊘雷のときは光ファイバーケーブル・回線終端装置等に触らないでください。

- 感電の原因になります。

⊘強い衝撃を与えたり、落としたり、強く圧迫したりしないでください。

- ショートの原因となり、火災や感電、また破損によりけがをする恐れがあります。

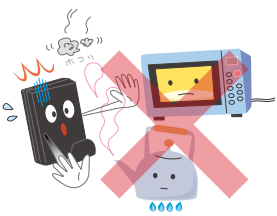
⊘湿気・ほこりの多い場所や油煙、湯気、腐食性ガス、火花や静電気を発生する機器の近くでは回線終端装置等を使用および保管しないでください。

- ショートや故障の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

⊘電源コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。

- たこ足配線などによって、コンセントの定格を超える電流が流れると発熱による火災の原因となります。

⊘光ファイバーケーブルには損害を与えないでください。また、万一、光ファイバーケーブルが破損した場合は、その断面を覗かないでください。

- レーザーダイオードの光線により、失明の恐れがあります。

⊘回線終端装置に接続されている光ファイバーケーブルを抜かないでください。

- レーザーダイオードの光線により、失明の恐れがあります。
- 回線終端装置が故障する恐れがあります。

❗AC100ボルトの電源で回線終端装置等をご使用ください。

- 異なる電源電圧でのご使用は、火災や感電の原因になります。

❗小さなお子さまの手が届かないところに回線終端装置等を配置してください。

- 回線終端装置等の落下によるけがや、ケーブルやコネクタ類でけがをする恐れがあります。

《注意》

⚠静電気に注意してください。

- 人体や衣服の静電気によって部品の破壊やデータの消失を生じる恐れがあります。
- 回線終端装置等に触れる前に金属（ドアのノブやアルミサッシ等）に手を触れて、身体や衣服の静電気を取り除いてください。

⚠ACアダプタの取り扱いに注意してください。

- 高温となる恐れがあります。動作中、および動作直後は不用意に触らないでください。
- ACアダプタを振り回さないでください。

⚠回線終端装置等を設置しなおす、または、ケーブルを接続しなおすときは、パソコンおよび周辺機器に記載されている警告・注意に従ってください。

コミュファ コンタクトセンター

お客さま相談窓口	故障・障害受付
コミュファ光電話から 157	コミュファ光電話から 113
その他の電話から（携帯·PHSからもOK） 0120-218-919	その他の電話から（携帯·PHSからもOK） 0120-086-538
受付時間／9:00～21:00　年中無休　通話料無料	受付時間／24時間　年中無休　通話料無料

お問い合わせの際に、本人確認をさせていただくことがございます。お客さまID等が必要になりますので、登録内容通知書等をご用意ください。
個人情報保護にご理解·ご協力をお願いします。

http://www.commufa.jp/

11.10.v3.8